WEB配信転生ものアンソロジー

転生したら交合しちまった件

柏木アメ
ゴブリンだけど風俗始めました

みつや
俺が救世主になった理由

転生したら人生とりまバラ色Hしてみました!!
推しキャラと

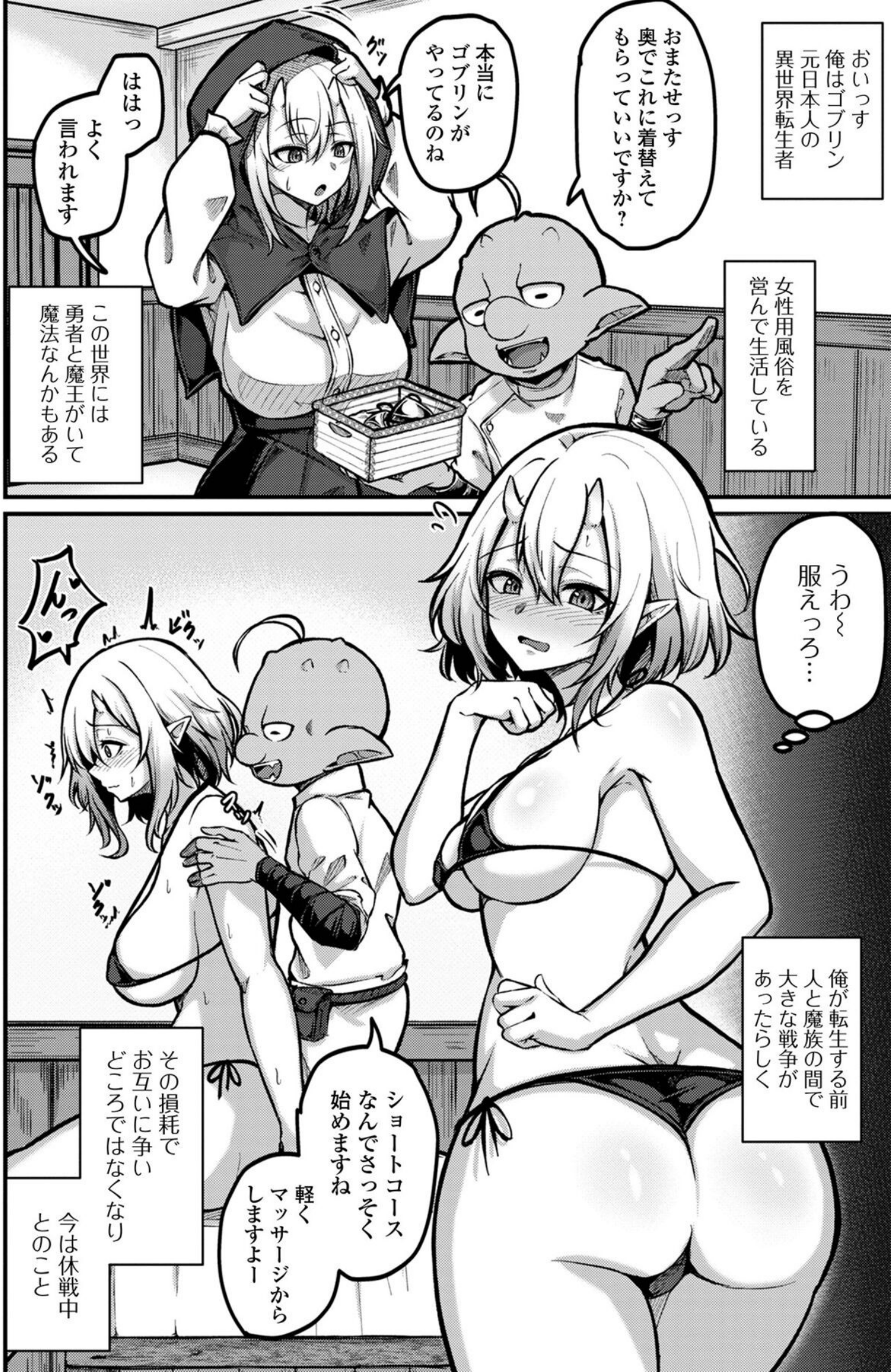
武蔵ダイチ
昇龍亭圓楽
電動もなか

木林日日
異世界で最強人妻女戦士に種付けすることになった件

WEB COMICS 一水社

表紙イラスト:GS竜王

転生したらゴブリンになってみたけど…？
いらっしゃーい
カランカラン
傷 疲労 魔力回復
どんなポーションを
お探しで？
いや…
薬ではなく…
裏の方で
予約した者
なのだが…
あー
はいはい
ゴブちゃーん
次のお客さん
来たよー
ガチャ
おっけー
ちょうどこっちも
終ったとこよ
ビクッ
ビクッ!?
ガク
クッ
ガク
ビクン
はぁ
はぁ
すぐ掃除して
準備するから
ちょい待ちで
ゴブリンだけど風俗始めました
柏木アメ


おいっす
俺はゴブリン
元日本人の
異世界転生者
おまたせっす
奥でこれに着替えて
もらっていいですか？
本当に
ゴブリンが
やってるのね
グッ
はははっ
よく
言われます
女性用風俗を
営んで生活している
この世界には
勇者と魔王がいて
魔法なんかもある
うわ～
服えっろ…
んっ
ビクッ
ゾクッ
俺が転生する前
人と魔族の間で
大きな戦争が
あったらしく
ショートコース
なんでさっそく
始めますね
軽く
マッサージから
しますよー
その損耗で
お互いに争い
どころではなくなり
今は休戦中
とのこと

人々は束の間の休息を各々楽しんでいるのだが
この世界には娯楽が少なく
酒飲みに賭け事…男なら娼館に行くとかあるが女性にはその文化がなかった
オイル塗っていきますね
トロォ…
お客さん凄いこってるっすね
クッ
ヌチョ
あんっ…そ…そうかも
ネチョ
はぁ…

そこで俺が目を付けたのが女性用の風俗店だ
まぁ元の世界でもその手の店で働いてたからだけど
お仕事はなにを？
魔王城で…あんっお給仕の方を…んっ♥
ただ表立って店を構えても女性は入りずらいので表では薬屋を営み裏でひっそりと営業している
そりゃ凄い！魔王様の世話もするんすか？大変でしょ～
たまに…んあっ♥♥
ビクッ
ぞく
ぬちゅ
プル
ほっ
あっ
ビクンッ
もにゅ

最初こそ客入れに苦労したが
疲れが取れるようしっかりほぐしていきますね
ひゃっ…はいっ
そこっ…わっ!?
今では口コミが口コミを呼び大繁盛
このゴブリンの身体は見た目こそ最悪だが
無尽蔵に湧き出る性欲がこの仕事にマッチしている

それにモンスターに
襲われてる感が
受けがいい
ビクン
ビクビクッ
ビクビクビクッ!?
ビクン
ドMなお客さんの
リピート率が高い

これにて
終了ですね
どうでした？
気持ちよかった
ですか？
ビクッ
ビクン
ぱっ
ぱっ
は…初めて
イっちゃいました
あの…よければ
ポーション
貰えませんか…？
それに果てた身体に
ポーションが
売れる売れる
ありがとう
ございました
またのお越しを～
ぐっ
表の商売も上々
一度で二度おいしい
システムだ

ゴブちゃん
お疲れ～
今日も大盛況ね
こっそり営業してる
のに今日も
予約でいっぱいよ～
村娘から
シスターや冒険者
亜人や魔族まで
客層も
幅広くなって
来たからな
最初の子は
冒険者ギルドの
受付嬢で
さっきの子
なんか魔王城で
働いてるってさ

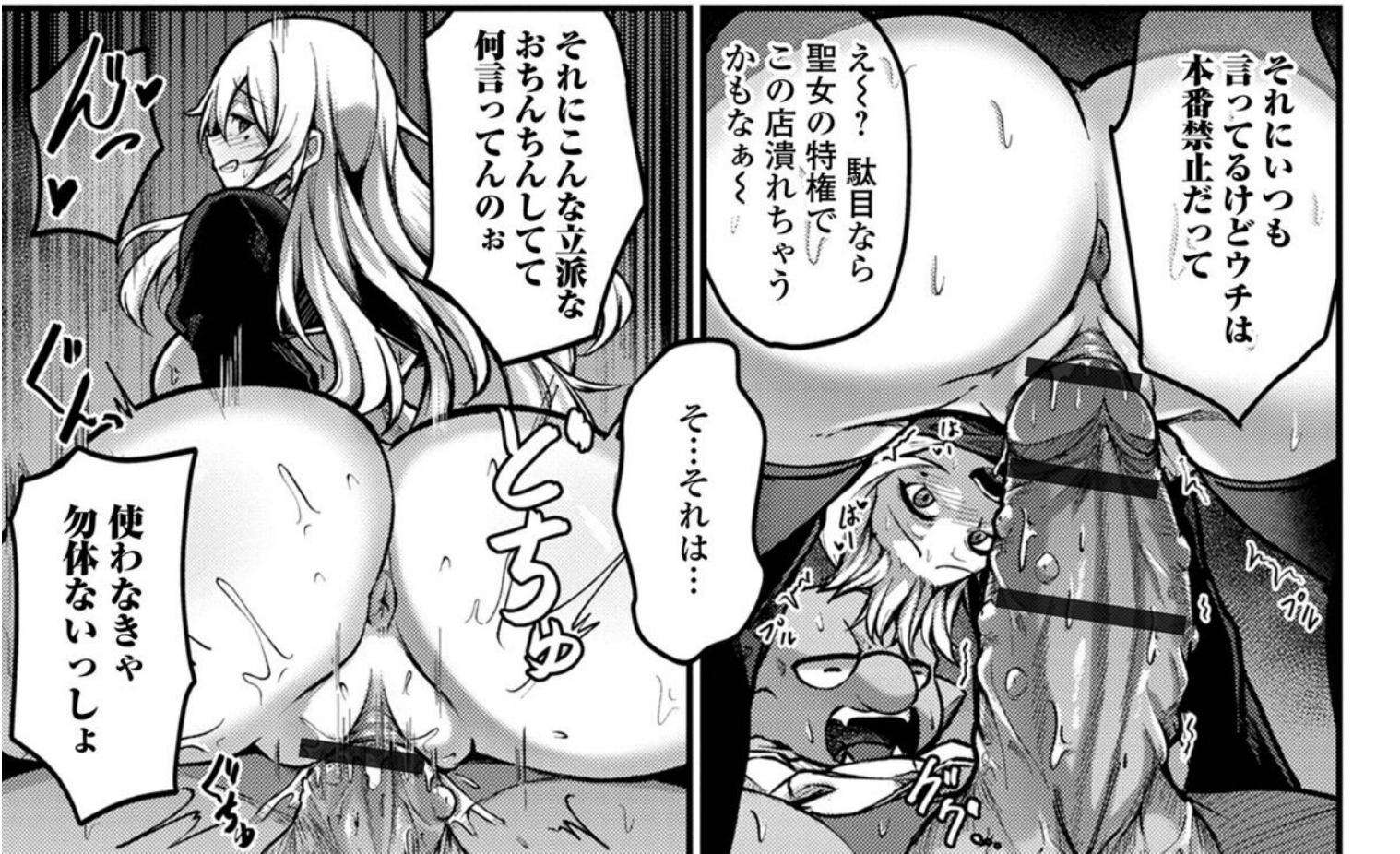
仕方ないわよ
私も初めて
ゴブちゃんに
イかされたときは
こんな気持ちいい
ものがあるんだ～
って新しい世界が
開けたもん
今でも従業員手当の
施術が楽しみで
働いてるとこあるし
あは～
そういわれると
嬉しいが
仕事に支障が出る
くらい求めるのは
無しだからな
ブー
ブー
え～
いけずー
文句言わずに
仕事仕事
次の予約は…
うげっ…
この人は…
ガチャッ
ちょっとー！

常連に向かって「うげっ」はひどくないかな？
むっ
せっ…聖女様…来られてたんすね
あといいんすか？ほぼ毎日来られてますけど
聖女のお役目とか大変じゃ…
そう？普通じゃない？
それにしても今日もすごい格好っすね…
いいのいいのそーいうのは

このビッチにしか見えない聖女様だが
こうなった原因は俺にある
そんな雑談あとでいくらでもしてあげるからさ
はーい
グイ
だら
早く向こうの部屋行きましょ…
そのために来たんだから…
だら
ガシ
この仕事がまだ軌道に乗っていない頃…

少し騙す感じの呼び込みをしていたのだがでも絶頂させてハマらせれば問題ないわけで
そこのお姉さんマッサージとか興味ないっすか？安くしますよ
私でしょうか？そうですね…
では…少しだけお願いします
彼女も例外ではなかった
ただこの女性が勇者とともに人類の希望とされ
人々に愛される聖女様とはつゆ知らず
おっ♥
ビクッ
ビクッ
ガク
ビクンッ
ビクッ
あっ♥
ガク
ガク
俺は純潔だった彼女を見事に変えてしまった…

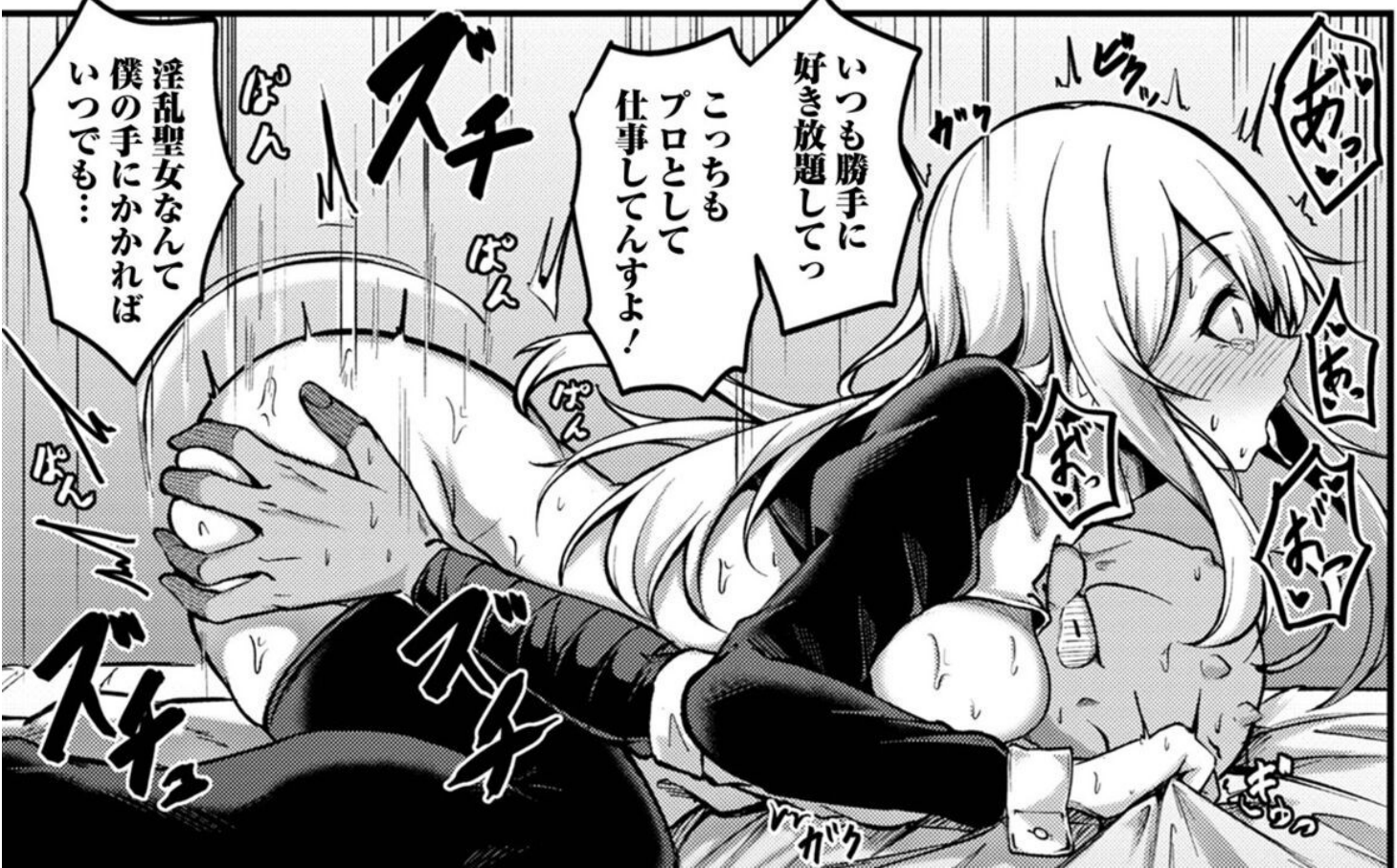
片足を突っ込む
どころか
全身が沼につかる
レベルでハマった
彼女は
ちょっ…
い…いきなり!?
前戯とか
いらないんすか
はぁ
はぁ
はぁ
そんなの
いらなーい
入れたほうが
気持ちいじゃん
それから人が
変わったように
見た目も性格も
ビッチになったのだ


それにいつも
言ってるけどウチは
本番禁止だって
え〜? 駄目なら
聖女の特権で
この店潰れちゃう
かもなぁ〜
そ…それは…
はい
はい
それにこんな立派な
おちんちんしてて
何言ってんのぉ
使わなきゃ
勿体ないっしょ

結果こんな感じで
聖女の立場を振りかざし
店の方針無視で
好き放題やっている
おっっっきぃっ♥
やっぱ凄いよ
このちんぽ♥♥
太くて硬くて
ごつごつしてて♥
ちょっ…
勝手に動かないで
くださいよ…
一応常連だし
騙した手前
文句も言いづらい
最っっ高お～♥♥
聞いてないな…
仕方ない…

だからって
毎度毎度
やれらっぱなし
ってのも癪だ
ええいっ！
ビクン
ドンッ!?
バゲッ

ちょっと
お仕置きだ
ぢゅ
ズリッ
ぢゅ
グリュ
ビクッ
ビクッッ
ガク
ずちゅ


いつも勝手に
好き放題してっ
こっちも
プロとして
仕事してんすよ！
淫乱聖女なんて
僕の手にかかれば
いつでも…
ビクッ
ガク
あっ
あっ
おっ
おっ
ズチ
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ズチ
ズチ
ぎゅっ
ガク

イカせられるんですからね!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あぁぁっ!!!
ガク
ガク
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ひゅっ
ぴゅ

しゅ…
しゅごかった…
何終わった感
出してんすか
まだまだ
これからっすよ
…ふぇ？
キュポン
ドプ
ガッ
ドプ
んっ!?
ゴクン
はー♥
はー♥
はー♥
ドクン
表で売ってる
高級媚薬だ
即効性で
効果も抜群
ビクン
こりぇって
ビクン
ちょっと刺激
するだけで
イってしまう
んっ♥
ビクッ
ぬるっ
ぐっ
ジュボ
ジュルル
ジュッ
ガク
ガク
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
イグッ♥
ドMな変態の
出来上がり

お仕置きとしては
少しやりすぎ
かもしれないが
ちょっとぐらいじゃ
ご褒美にしか
ならないからな

でもまぁ
これだけ
イかせれば流石に
反省するだろう

とはいえ
流石に張り切り
すぎたか…
予約はもう
なかったよな…
ドクン
ドクン
フー
ガチャ
そろ〜
ゴブちゃん
ちょっと
相談が…
どうした？
とりあえず今日は
疲れたから
店閉めた後で…
えっと…
ちゃんと
謝らなきゃ
なんだけど…
ガヤ
ガヤ
クイ
クイ
つっ
あせ
予約の記帳
間違えてて…
予約したって
お客さんと
新規の人がいっぱい
来ちゃってて…
この状況…
前世だったら
倒れてたな…
もっかい
して〜
ごめん!!
えと…その…
頑張って！
わな
わな
ガタ
ガタ
えっ…
ガタ
ガタ
END
ゴブリンに転生して
色々あったが
今だけはこの身体で
よかったと
心から感謝してる…

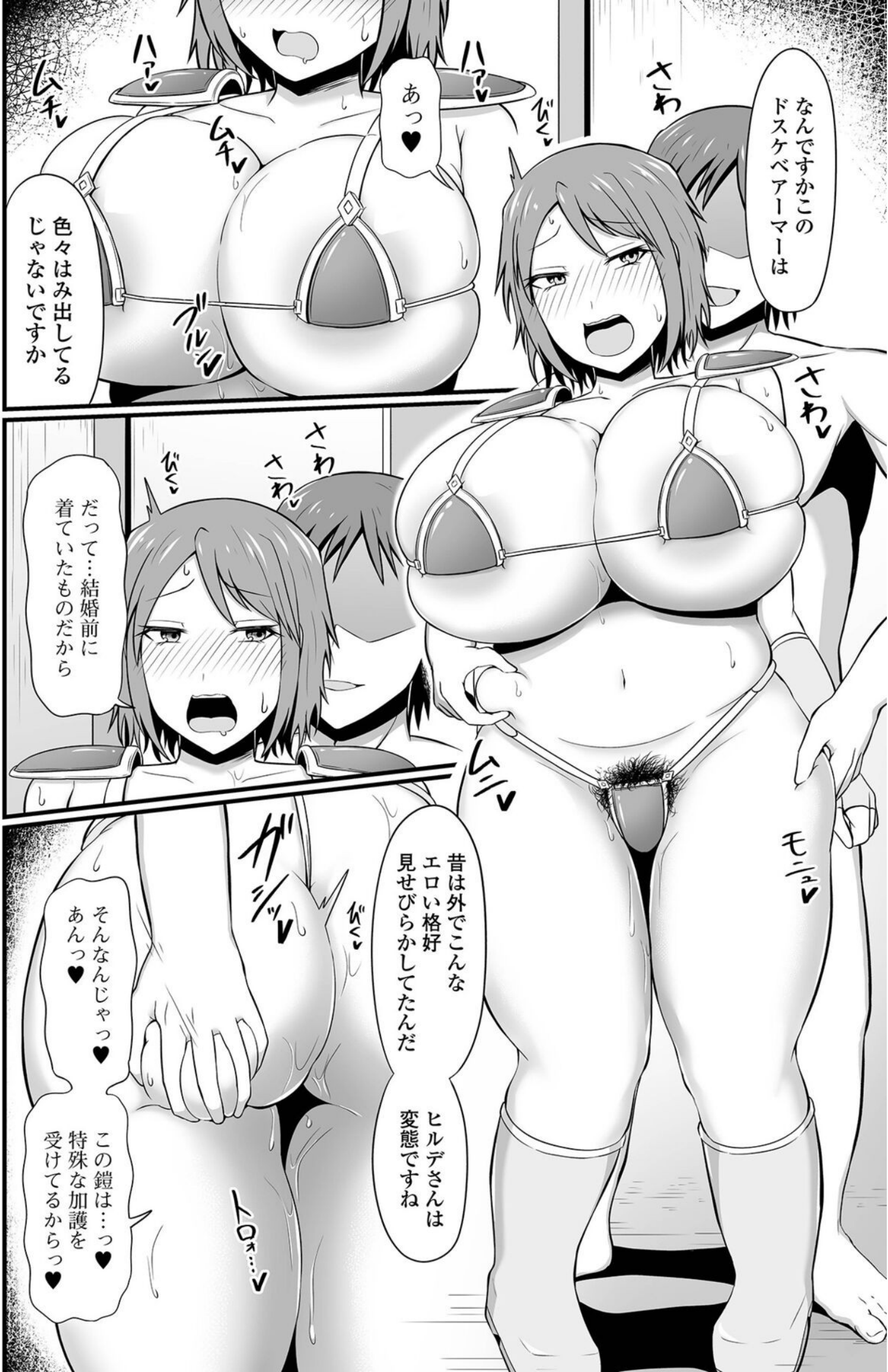
ここは
異世界の大国
リビティア
王国の王城
カン
カン
カン
オレの名前は
ナオヒト
数日前突如
勇者として
この異世界に
召喚された
ハァ
ハァ
ザッ
どうした
ナオヒト！
彼女は
ヒルデさん
リビティア王国
最強の女戦士にして
国王の奥さんだ
そんなんじゃ
あたしを倒す
どころか
スライム一匹
倒せないぞ！
異世界で最強
人妻女戦士に
種付けすることに
なった件
木林日ヨ

ほら
まだ
やれるよな
オレと
ヒルデさんが
どういう関係
かというと
ばっ
ばっ
ぐぐ
ムチ
ムチ
ムチ
種付け係として
子作りセ○クス
する関係だ
ズブ

…事の経緯を説明すると
家に帰ってダラダラしてたらいきなり異世界に召喚されていた
!?
オレを召喚した国王によると
勇者として国を守ってほしいのと
自分の妻との間に子どもを作ってほしいとのことだった
国王は種なしで子どもができないらしく
しかし国のためにも跡継ぎが必要なため
せめて強い力を持つという勇者の子どもに跡を継がせたいという理由だった
そんなわけで国王の妻であるヒルデさんと
子作りセ○クスすることになったのだが
あぁっ
パン
パン
……うん
めちゃくちゃエロくて最高だった
そんなこんなで
今はもっとエッチなところが見たくて
ヒルデさんに勝負を挑んでいるところだ

うーん
夜のヒルデさんは
もっと弱いのに…
なっ
カァー
わな
わな
あれは
別にっ…
弱いとか強いとか
関係ないだろっ
隙あり！
バッ
わっ
…押し
倒したから
オレの勝ち
ですよね
ぐっ…
ズルいぞ…
勝ちは勝ち
ですから
それじゃあ
倒したときのご褒美
覚えて
ますよね？
……ああ

ササ……
ん……っ
久しぶりに着たから…
これがビキニアーマー…
約束どおり着てくれたんですね
キツイ……
ブルン
ムチ
ダルン
モサァ
ムチ


なんですかこのドスケベアーマーは
さわ
あっ♥
ハァ♥
ムチ♥
ぴく♥
ブルン♥
色々はみ出してるじゃないですか
さわ♥
だって…結婚前に着ていたものだから
さわ♥
さわ♥
ぴく♥
ムニ♥
昔は外でこんなエロい格好見せびらかしてたんだ
ヒルデさんは変態ですね
モニュ♥
ぴく♥
グニッ♥
そんなんじゃっ♥
あんっ♥
この鎧は…っ♥
特殊な加護を受けてるからっ♥
トロォ…♥

当時はこれを着て男の人と遊んでたんですか？
…あたしが強すぎたから男が寄ってこなくて…
夫以外とはしたことない…
じゃあオレが二人目なんですね嬉しいな
まずは胸でしてもらおうかな
んっ…乳圧が凄すぎてち〇こが入らないや
っ……やっと入った…
これは確かに防御力が高いな…っ
う…動かすぞ
んっ…
はっ…すごくいいですよ…っ
ボヨン
ムクムク
むにゅにゅ
むにゅ
ムニュ
ブルン
ムチ
ムチ
ムニュ
ムニュ

こういうのは…
どうだ…
レロ
っ…ヒルデさん　出る…っ
ムシュ
ムシュシュ
びくっ
んっ♥
ビュル
ビュルル
んっ…♥バカ…外に出してどうする…
ドロォ
子供ができないだろ…
ハァ
ハァ
あっ…♥
バッ
大丈夫ですまだまだ出ますから
ムチ
ヒルデさんは中出しが好きですもんね
パツン
ムチ
そっ…そういう意味じゃ…

下の鎧
外しますよ
かっ…
嗅ぐなぁ…
うわ……
汗で蒸れて
すごい臭い
愛液も混ざって
すごい濡れてる…
ひくっ
ひくっ
もさっ
もさぁ

ヒルデさんは
エッチだな
はっ♥
早く…っ
入れて…っ♥
びくんっ
ハァ
ハァ

ちょっとクリを
いじるだけで…
おっ
おっ
クリ
クリ

それじゃあ
入れますよっ
ああっ♥
はあっ♥
ヒルデさんの
おま○こ…っ
相変わらず
キツキツだ…っ
エロい声
出してっ
そんなにち○こ
欲しかったん
ですかっ
今日の勝負もすぐに
負けを認めたし
だっ♥
だってっ♥
ナオヒトの
ち○こが気持ち
よすぎて…っ♥
胸の鎧も
外しますよっ
ああっ♥

んんっ♥
ちくびぃ♥
伸びちゃうっ♥
けどっ
ヒルデさんの
デカ乳首
引っ張られるの
好きですよねっ
んあぁっ♥♥
乳首も鍛えて
デカくしたんですかっ
なっ♥
ナオヒトが
いじめるからっ♥
ちくび
デカくなるのっ♥
そろそろっ
出しますよっ
おあっ♥♥

あぁぁん
ぷしゃぁぁん
ぐいっ
ぐいっ
ぐっ
ぐっ
……はっ♥
はあっ♥
あんっ♥
ああっ♥
パン
パン
パン
あ
あ

んおっ♥
ち○こ♥
ち○こっ♥
もっと
中にぃ♥
んおぁ♥
心配
しなくてもっ
いっぱい
子供作って
いっぱい
種付けして
あげますよっ
やっ♥
やったぁ♥

またっ
中に
出しますよっ
んあっ♥
出してっ♥
いっぱい
出してっ♥
ズボッ
ズボッ
びくん
びくん
おぉぉ
ドロォ
びくん
ピュピュ
おぉぉ

ふぅ……
気持ちよかった
んっ♥
んおっ♥
ほらヒルデさん
ち○こキレイにして
あっ
また出そう
んんっ…♥♥

これからは
毎日
種付けして
あげますからね
はっ…♥
はぁ…♥

やっ…
やった！
ハァ…
ハァ…
ハァ…
初めて
モンスターを
倒したぞ！
ヒルデさん
倒したらご褒美
くれるって話…
うおっ…
もう咥えてる
これじゃあ
こっちがご褒美
あげてるみたいだ
んんっ♥
んおっ♥
けど
ここじゃあ誰かに
見られますから
続きは向こうで
しましょうね
END

美プラモデラーと女戦士さん

武蔵ダイチ

電子版短編集
ふたなり棒で
膣イキ！
好評配信中!!

なんだこの
盾と剣が
一体化した武器
おおっ
狭い場所でも
戦いやすいぜ！
いや～
大漁大漁！
ゴブリンどもも
始末したし街に戻って
報奨金で祝杯すっか！
便利な
武器だったぜ
優也！
僕は転生者で
ある――
ボウッ

前世で僕は
美少女プラモの
愛好者で
特に
ファンタジー風の
キットを好んで
組んでいた
眠い…
趣味に時間を
割こうとするあまり
気を失って頭を
ぶつけたらしく
そのまま
こちらの世界に
転生したらしい

こちらの世界では
以前組んだ美少女プラモの
武装を呼び出して
巨大化魔法の金属化させる
奇妙な能力を得た
えぇっ!?
この能力に目を付けた
フレイヤと組んで
冒険者稼業をしてる

うわ～
食った食った～！
鎧ぐらい
脱げよ～
勝利のオナニー
しちゃおっかな～
おっ
おいっ！
こんな
ところで！
だってさ～
ムラムラたまってたし
一仕事終わったら
これやるのが
決まりなんだよ

あ〜〜っ！ 気持ちいいっ！
ぅっ
ああっ
お前僕のこと男だと思ってないだろ
そんな事…無いよっ てか優也もたまってるだろうから私をズリネタにしてオナニーしてもいいよ
ああんっ
…え？
見ながらこっちがするのはいいんだ

うっ…
あうっ
じゃ…
じゃあ…
これが
女の子の…
めちゃめちゃ
ぬるぬるして
液出て…
すげえ
いやらしいな
フレイヤ！
気持ちよくなる
手伝いするよ！
ちょうどいい
武装があるんだ
えっ？
でも…
直接触らなきゃ
いいんだろ？

なにこれっ
触手みたいに
巻きつくっ
あんんっ!?
リード線で
作った鞭だけど
自分の設定どおり
自在に動かせる！
ええ!?
サイズも自由に
決められるとか
気が付かなかった
この小さい方で
割れ目
責めてあげるよ！

そんなっ…
だめっ！
あああ～っ!?
はあっ
さきっちょ
はぁ…
んん～っ!!
舌でしたら
もっといいよっ！
ええっ
ひゃっ！
生温かい舌の
感覚がっ…

そんなっ
体のあちこちから
快感が攻めてきて…
あはあっ
いくううううっ
ごそごそ
フレイヤ…
…？

もう我慢できないからおちんぽ挿れさせてくれ！
!?
ちょちょちょっ!!　それはまずいって！
なにそのポーズ！犬みたいに後ろから挿れてほしいって事!?
ここまで煽られたらもう我慢できないって！
ええっ!?
ちっ…ちが…
こういうのは手順が…

はあああっ!?
優也のちんぽ挿(は)いってくるうっ!
これがおまんこの膣内(なか)っ!
ぬちゅぬちゅで気持ちよすぎるっ
んんっ!
お腹の中に肉の棒挿いってくるううっ!
ああっ
はああんっ

フレイアの穴
気持ち良すぎて
腰がとまらないよっ！
俺もっ…
セックスが…
こんなに
凄いなんてぇ…
もっと突いてっ
はぐっ
ここまで
したんだから…
この後 言うこと
聞いて…よね！
するする！
こんな気持ちいい事
できるなら…
なんでもする！
ううんっ
んむっ

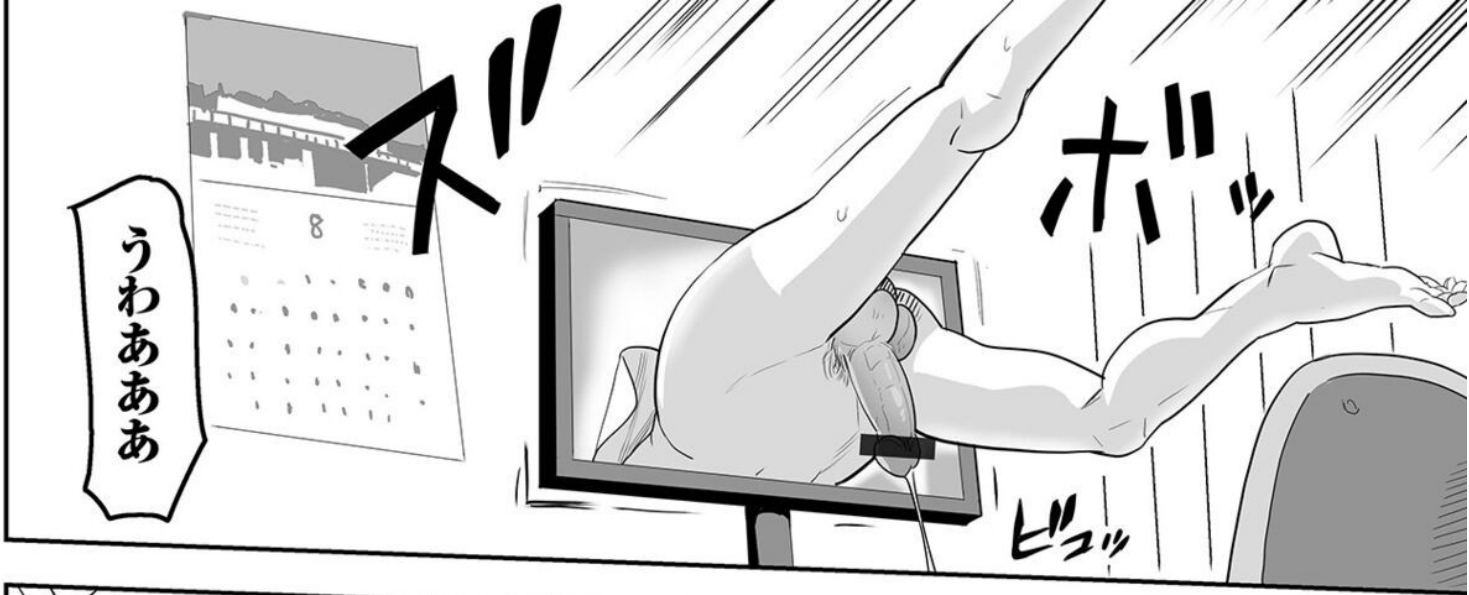
んっ　んんっ
優也のおちんぽで突かれるたびにっ…
頭じんじんきて…おかしくなるっ
はあっ
あぐううっ
こっちもおちんぽぬるぬるぎゅうぎゅうされて限界だ…
フレイヤのおまんこ最高だよっ!!
あああっ
きてきて！奥に出してっ!!

くうっ
もう出るっ
精液膣内に
射精するっ！
あはああっ
こっちも
もう無理っ
出る出る
出るっ！
あああっ
奥に出してっ!!

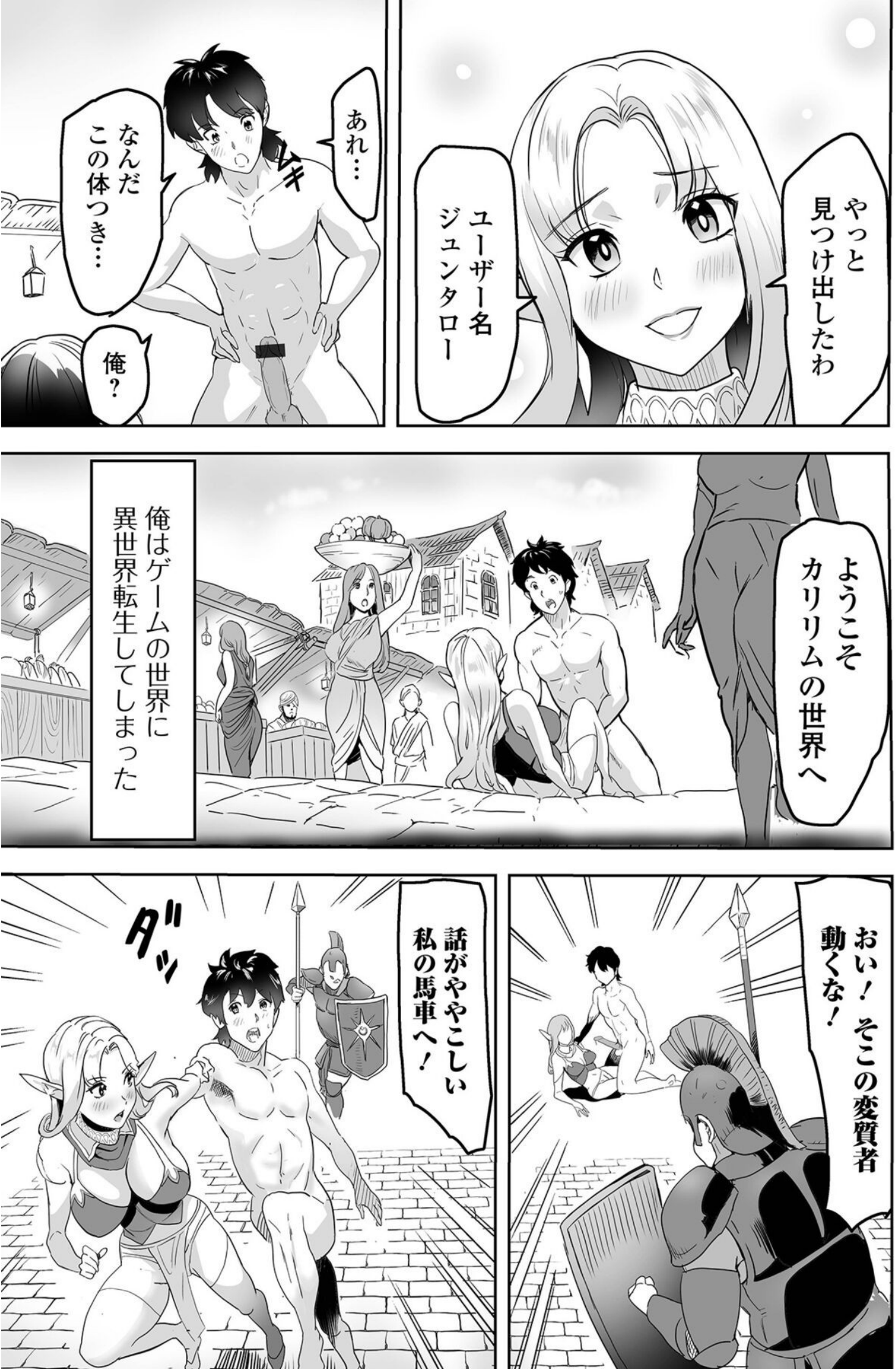
うあぁっ
あ…
ぁあ…
最高だったよ…
おい…
何 自分だけ
すっきりしてる
…え？
ひいいっ!?
これからは
武器とえっちな
道具作りながら
セックスもして貰う
からな！
嬉しいけど
大変〜っ！
END

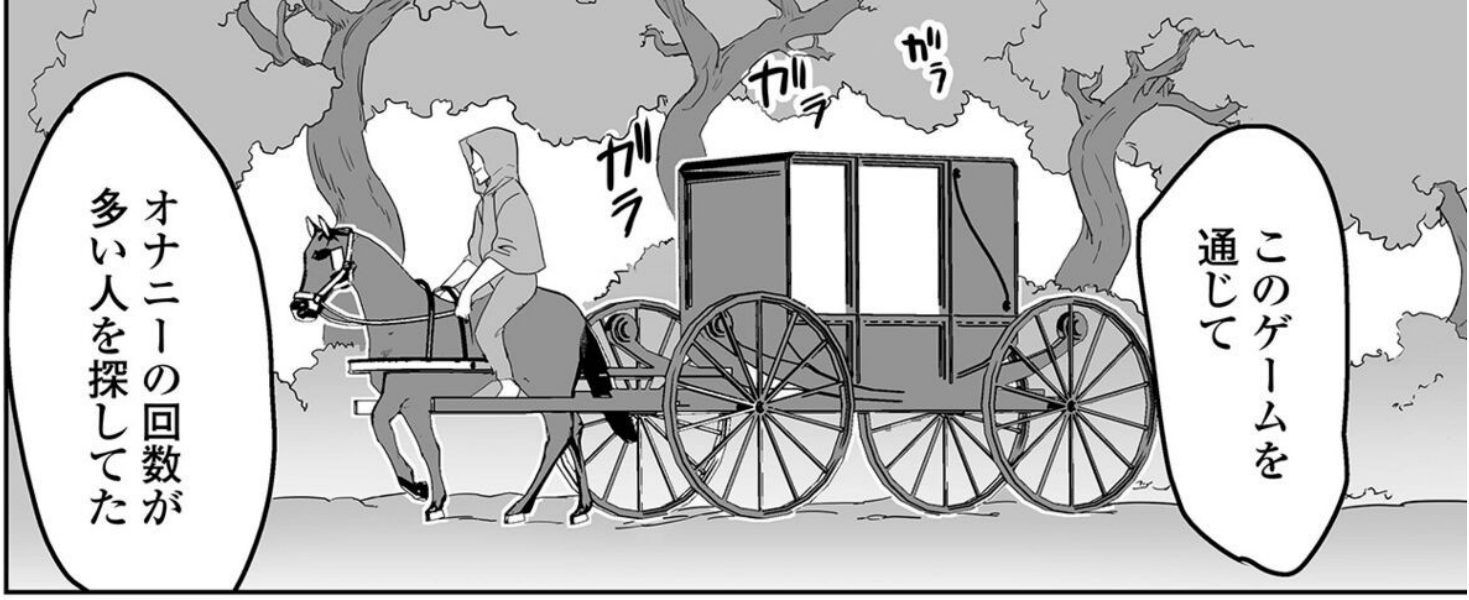
俺が救世主になった理由

みつや


ズル
ボッ
うわあああ
ビュッ

え!?
ファミーラちゃん
ドサッ
いてて


やっと
見つけ出したわ
ユーザー名
ジュンタロー
あれ…
なんだ
この体つき…
俺？
ようこそ
カリリムの世界へ
俺はゲームの世界に
異世界転生してしまった
おい！そこの変質者
動くな！
話がややこしい
私の馬車へ！
ダッ

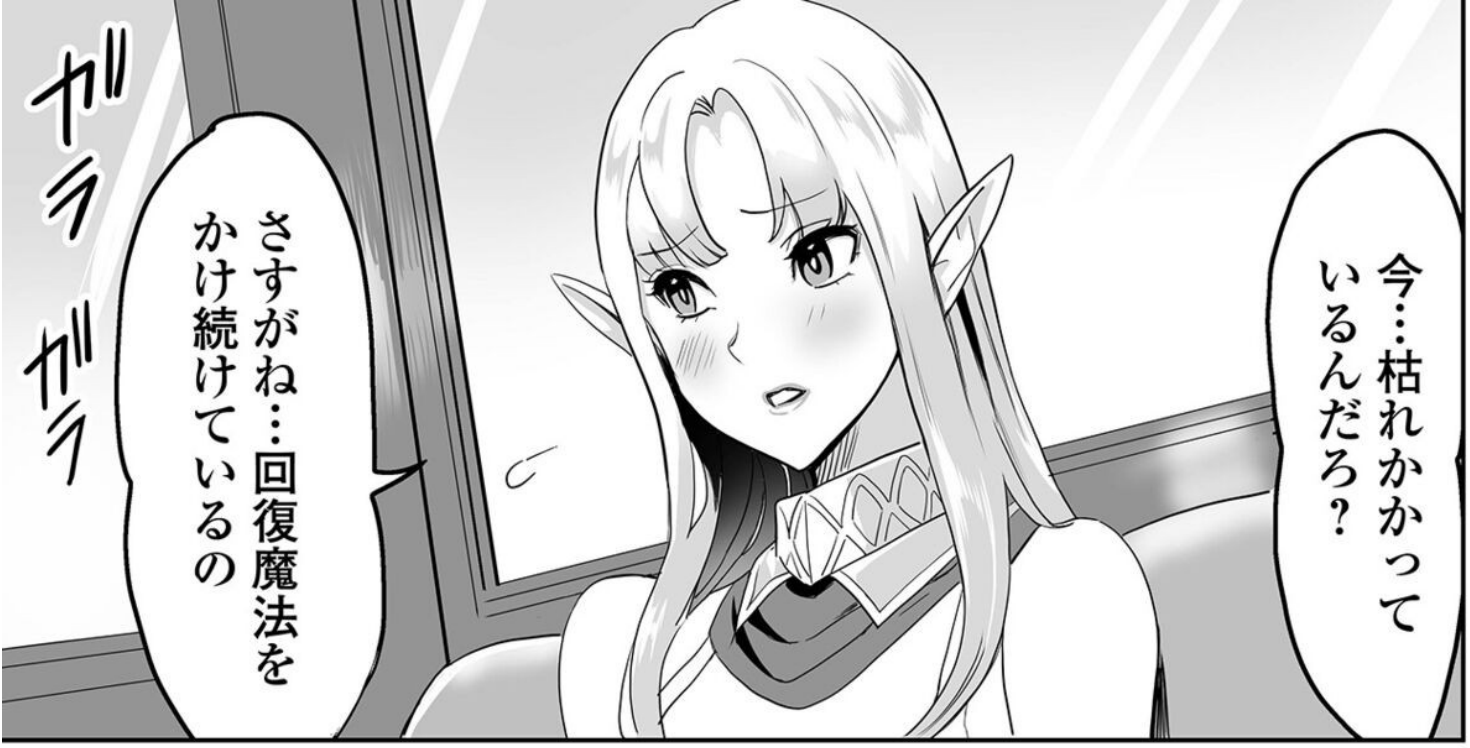

ガラ
ガラ
ガラ
このゲームを
通じて
オナニーの回数が
多い人を探してた

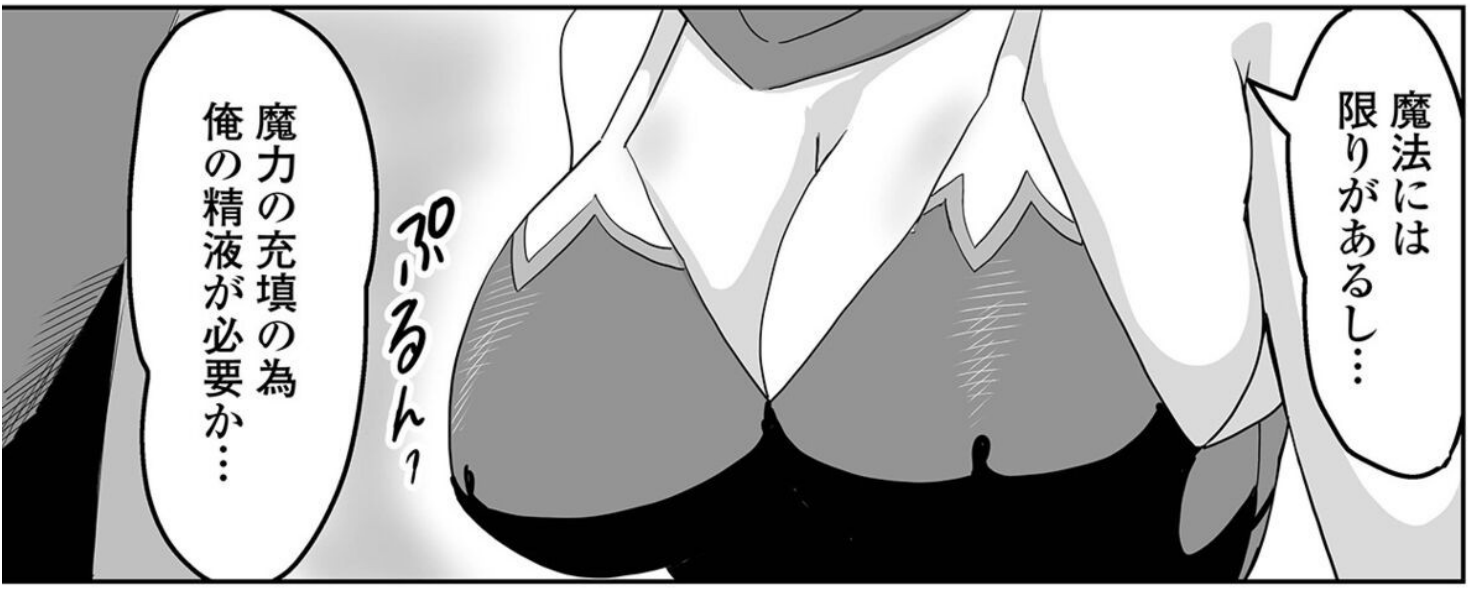
シコ
シコ
そしてオナニー
七回目

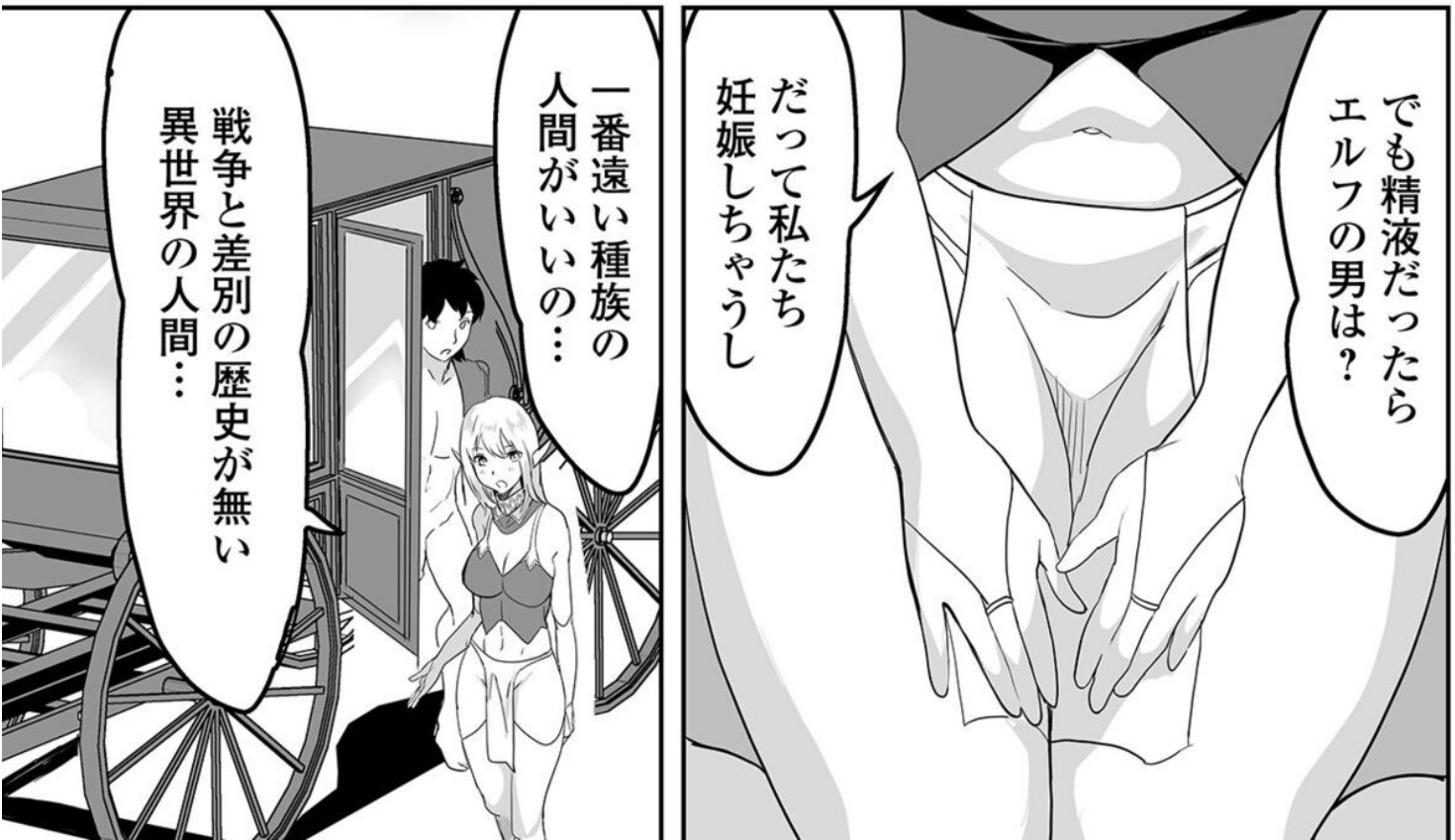
ガラ
ガラ
私は
神官ファミーラ

この世界に
転生させたわ
マジか…

この世界を
形成している
霊木があるの
ゴクリ
世界樹か…
知ってるよ…


今…枯れかかっているんだろ？
さすがね…回復魔法をかけ続けているの
ガラ
ガラ


魔法には限りがあるし…
魔力の充填の為俺の精液が必要か…
ぷるん！


でも精液だったらエルフの男は？
だって私たち妊娠しちゃうし
一番遠い種族の人間がいいの…
戦争と差別の歴史が無い異世界の人間…

これは
ひどいな

回復魔法をする者は
三日三晩…

そこまでしないと
ダメなのか…
世界を救う
為です…

ファミーラ
さん…
今すぐ俺の精液を
使って下さい！

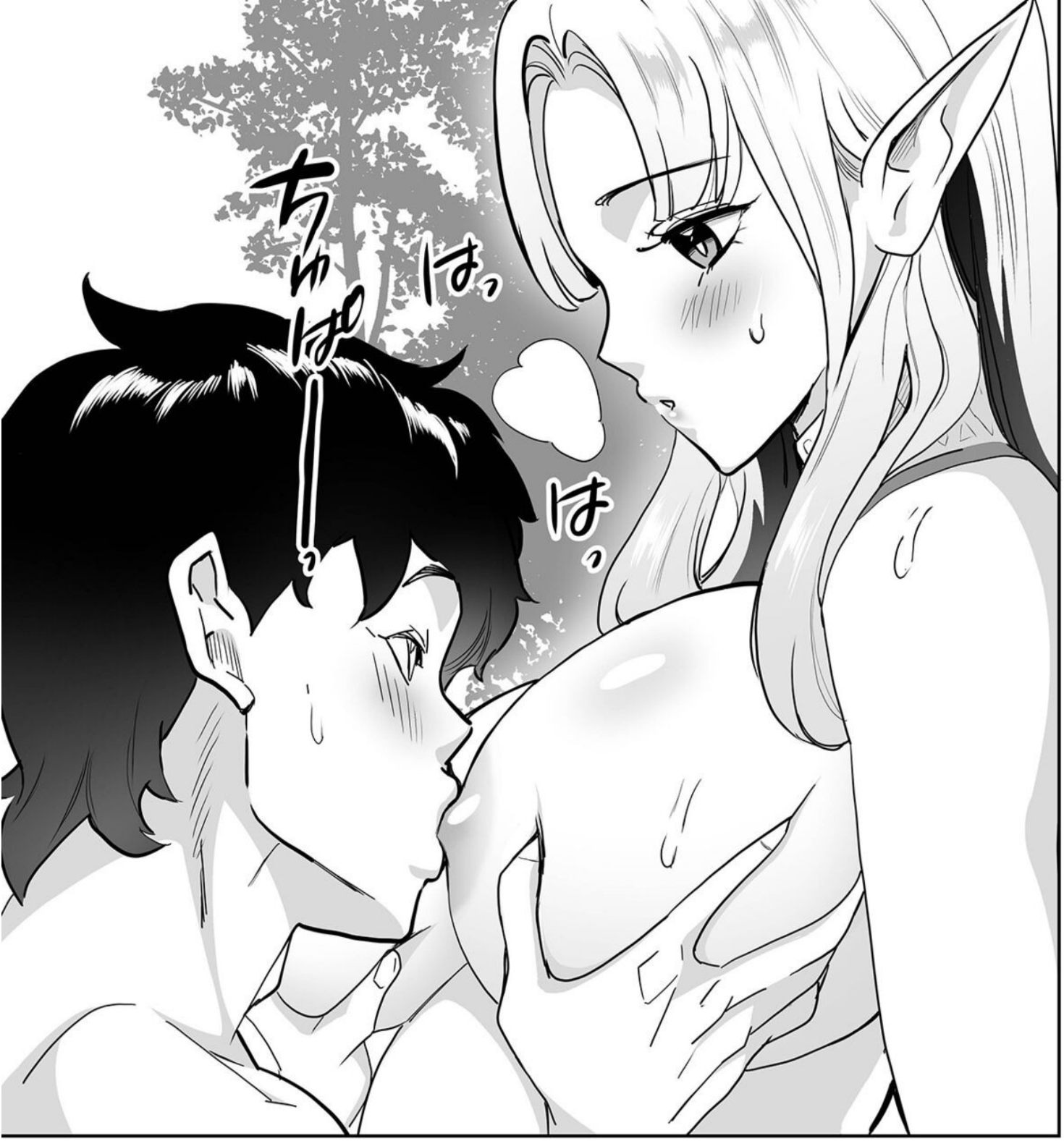
では…早速ですが
儀式を初めましょう

マジか…初めてがみんなの前で…
ファミーラさん…

ん…歯当たらないようにね…
あむン♥唇柔らかいです
ちゅる
ちゅる♪

ちゅっ♡
ちゅぱっ♡
ぷるんっ
ぷにゅ

これがファミーラさんのおっぱいか…
ふにゅ♥
綺麗だぁ…


ちゅぱ！
は。
は。

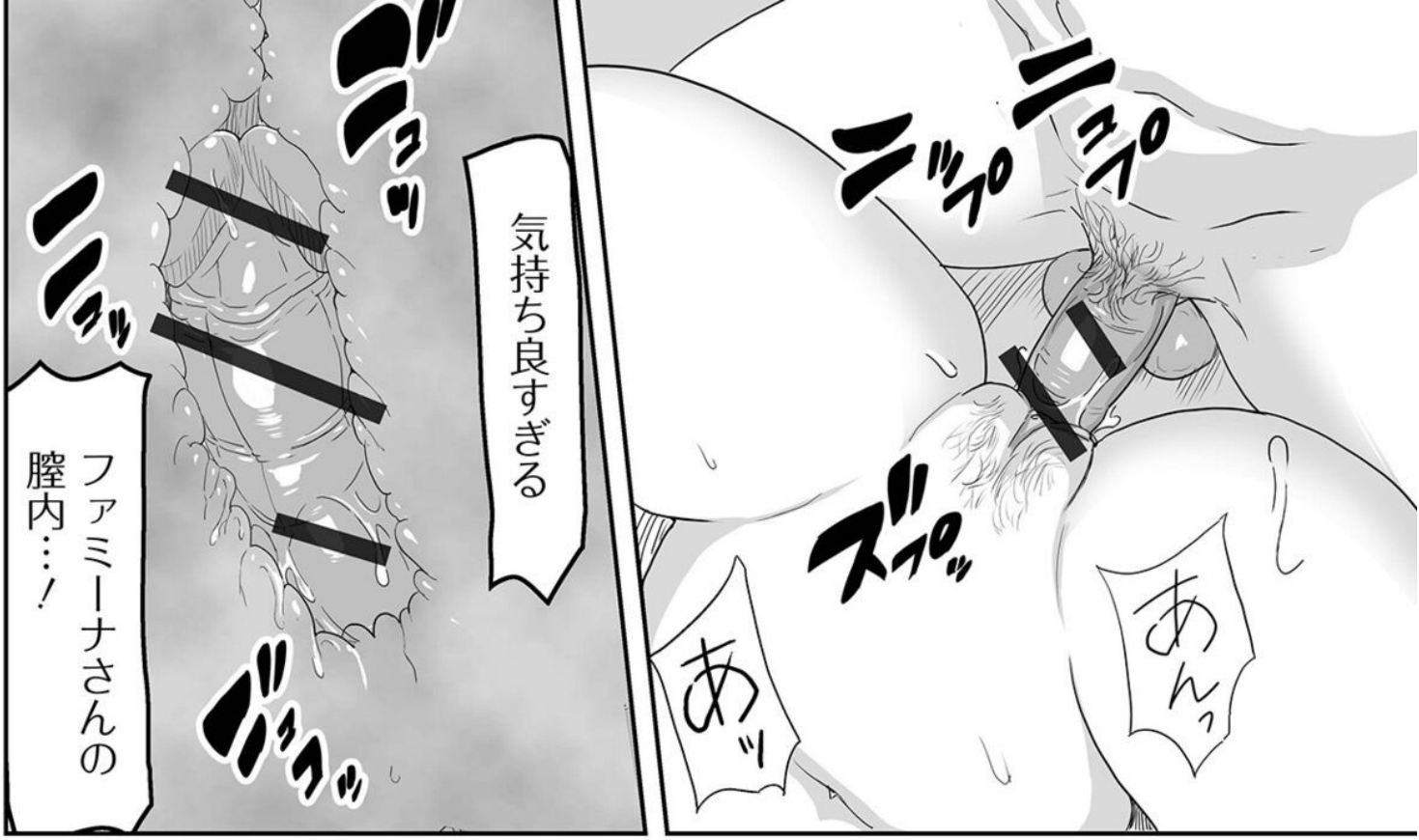
多分そうだと
思います！
ビクッ
ビクン

人間はおっぱいを
吸うのが好き
なんですか？
はあ♡
はあ♡

うふふ
にゅる
にゅる
にゅる
にゅる
ペニスギンギンみたい…
くぅ♡
ぱ
ふぅ♡

はぁ♡
そろそろ挿入れて…
はぁ
クッ
チュ

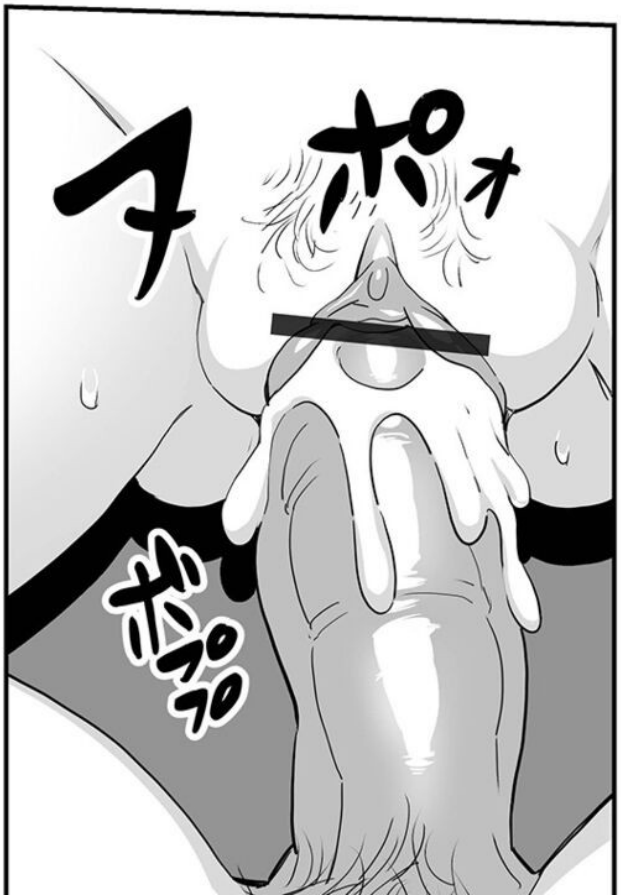
ズブブッ
グププ

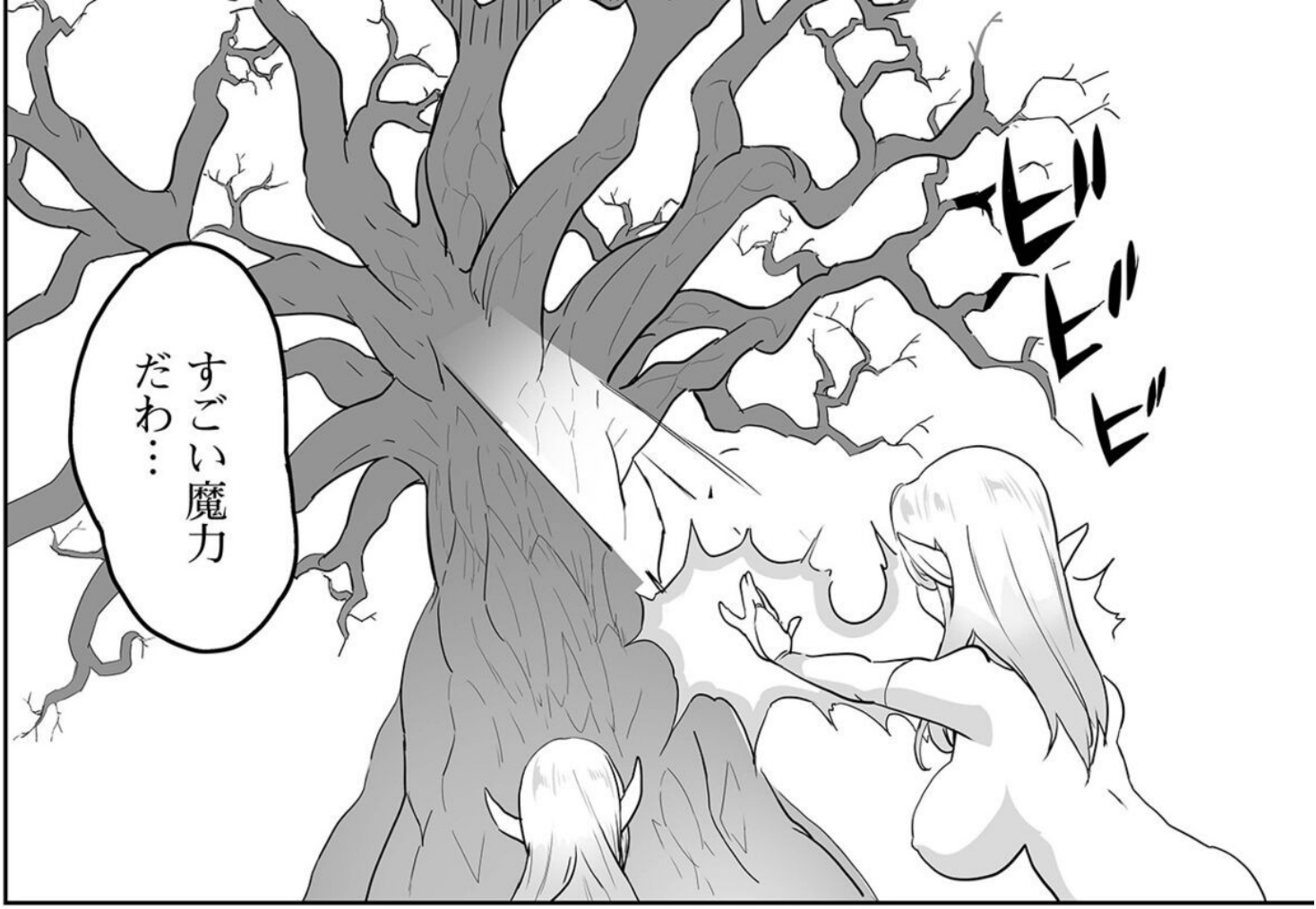

あッ
あんっ
気持ち良すぎる
ファミーナさんの膣内…！

お願い…マナに射精して中に…膣内にいっぱい

ビクッ
ドクッ
あああんっ♥

一回で
凄い量の精液だね…♥


ポォ
ボプッ


すごい魔力だわ…
ビビビビ

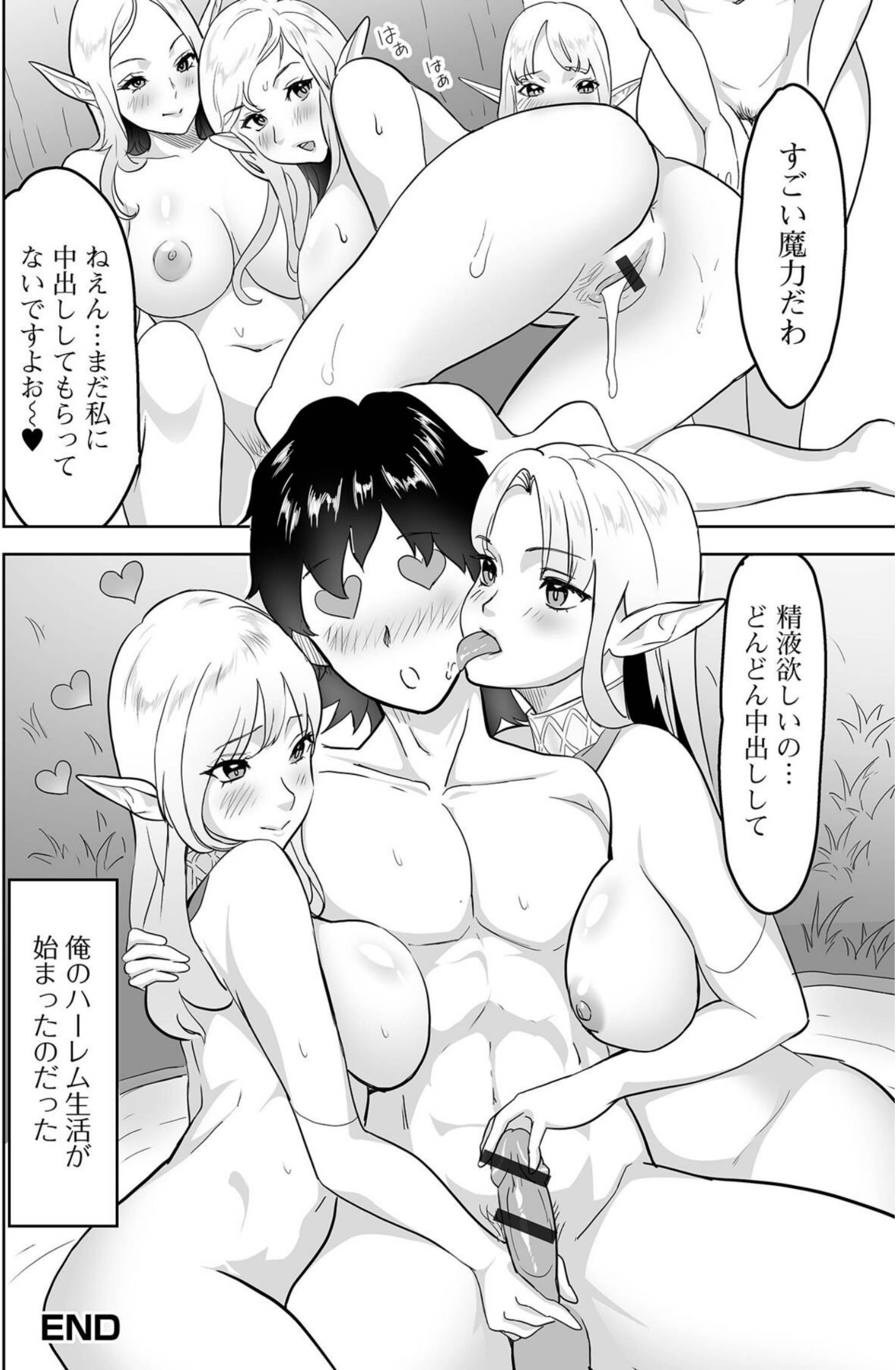
すごいマナの力だわっ

おおおっ
ポポポポ

救世主さま
私のおまんこに
出して下さい

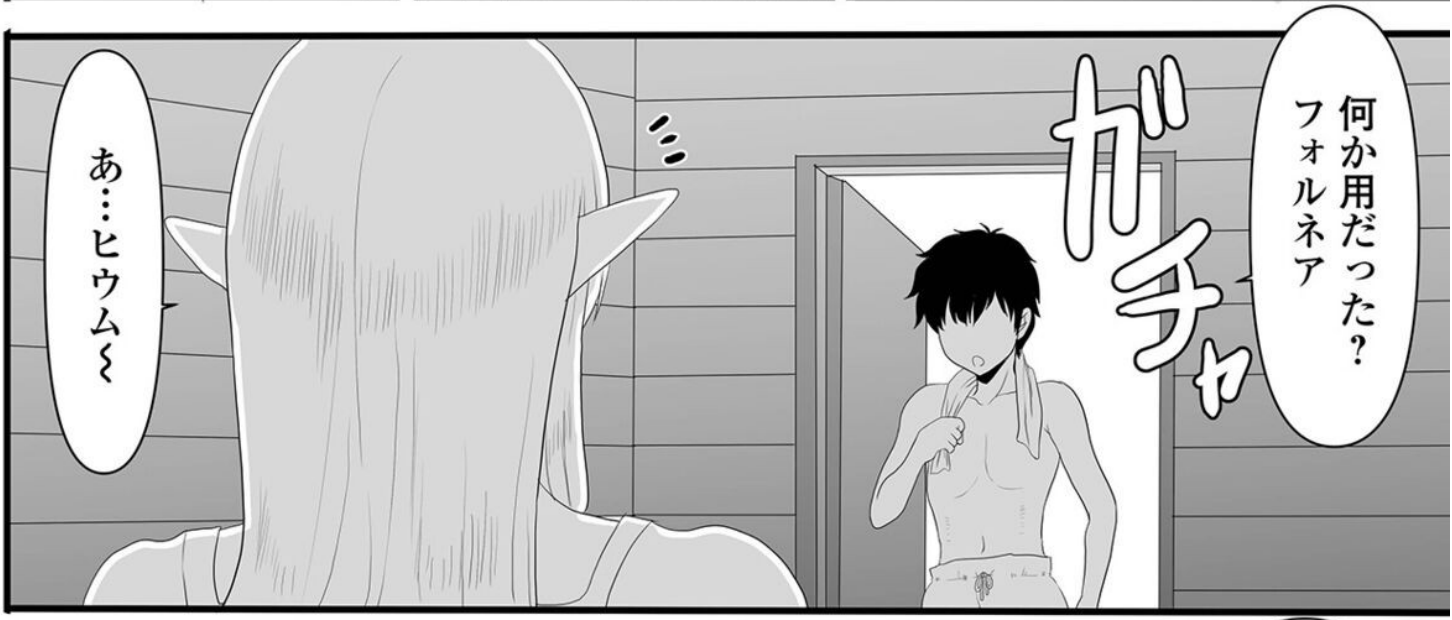
ううっ7度と言わず
何度でも出せそうだ
ズリプ
ズリプ
ズリプ

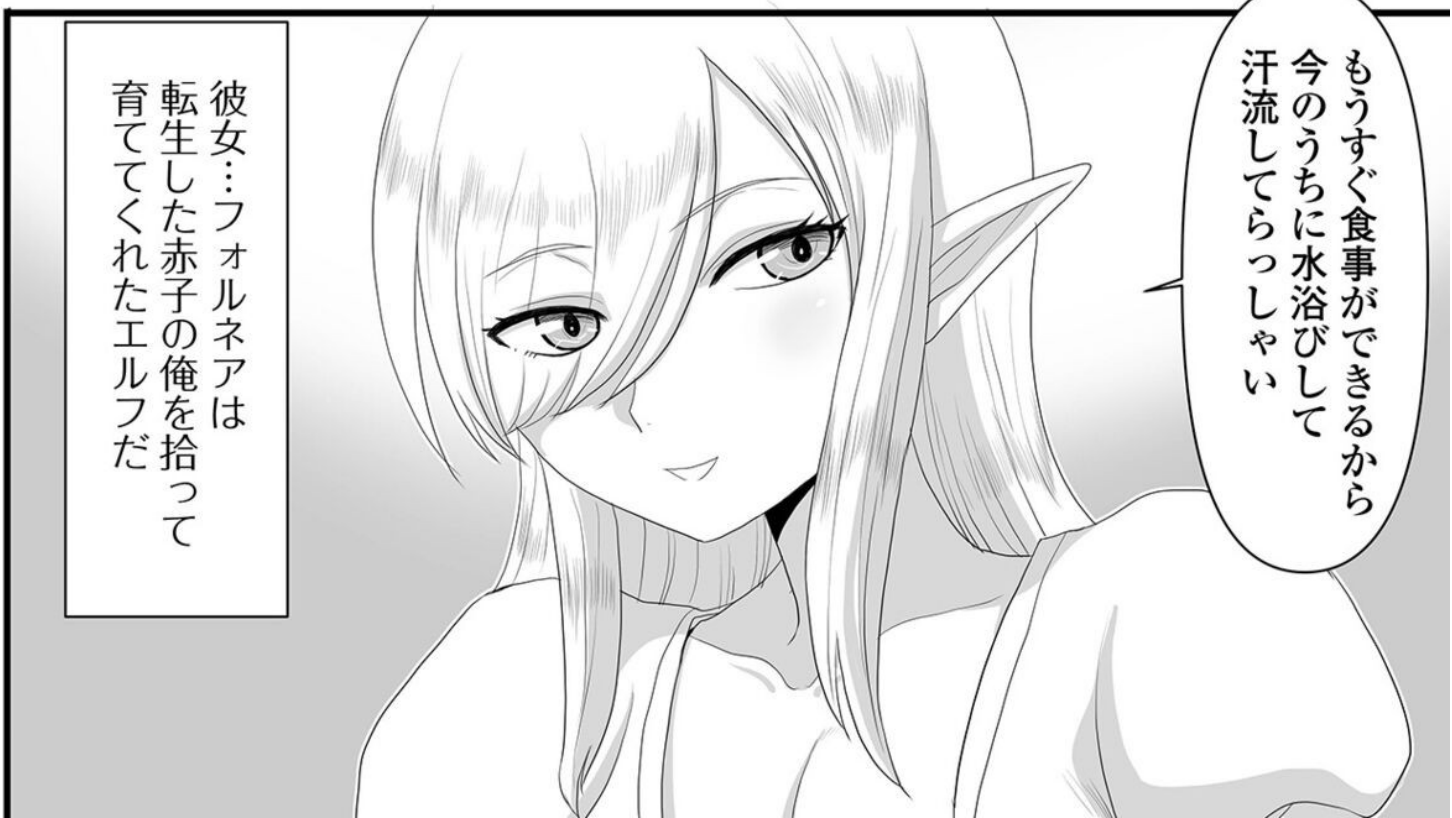
うおおお
おおおおっ
ぽふ
ぽふ
君もこの子も
パン
パン
パン
こんなに
中出しし放題
なんて…

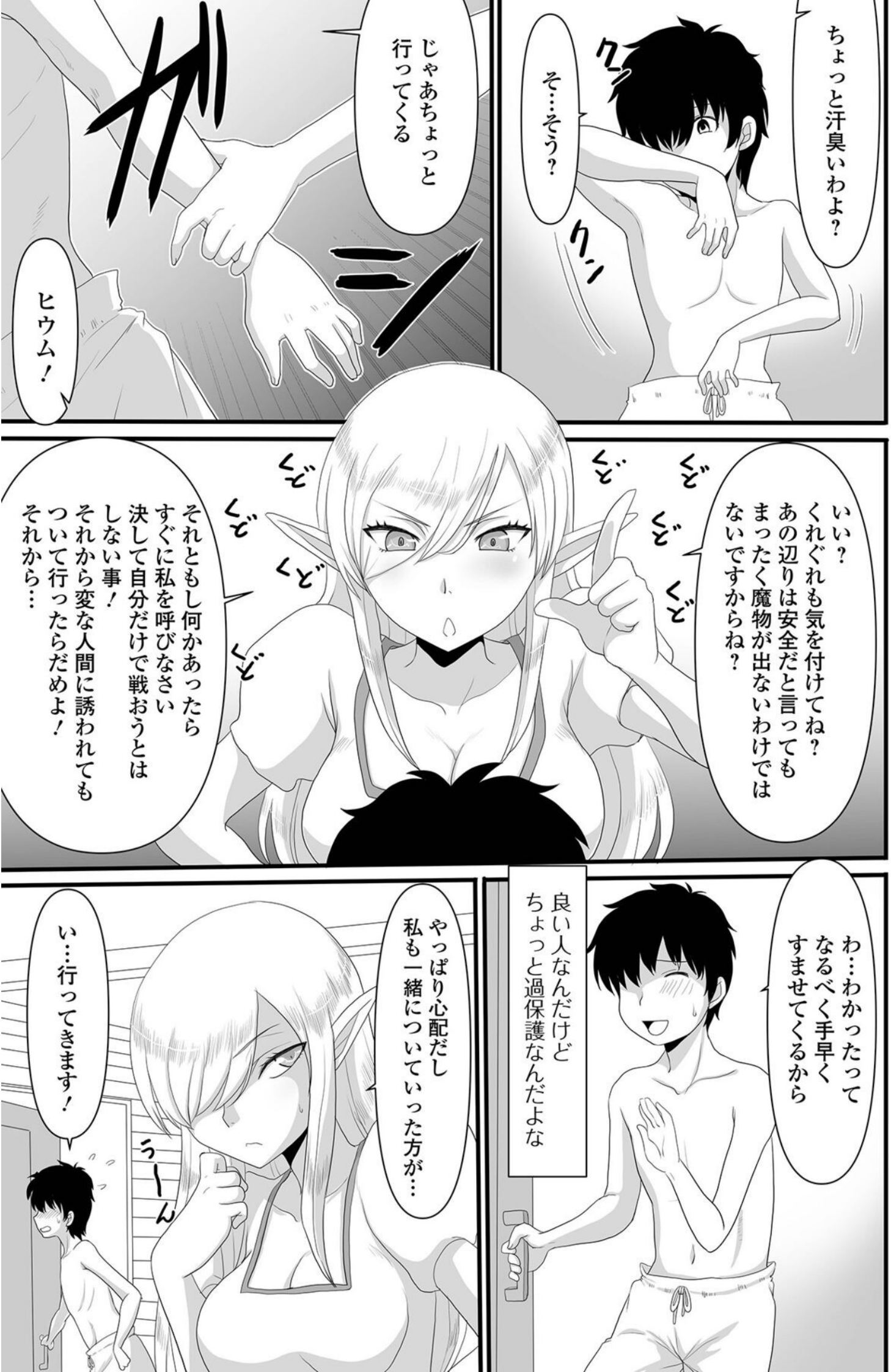

はぁ
はぁ
すごい魔力だわ
ねえん…まだ私に
中出ししてもらって
ないですよお～♥
精液欲しいの…
どんどん中出しして
俺のハーレム生活が
始まったのだった
END

…見たことのない
風景だ…
そして何故か俺は
赤ん坊になっている
何故こうなったかは
置いておいて
今するべき事は
助けを求める事！
取り敢えず
泣いてみるか
…こんな場所に
人間の赤子？
そして俺は
このエルフの女
フォルネアに拾われ
育てられる事になった
妖精に拾われる
昇龍亭圓楽

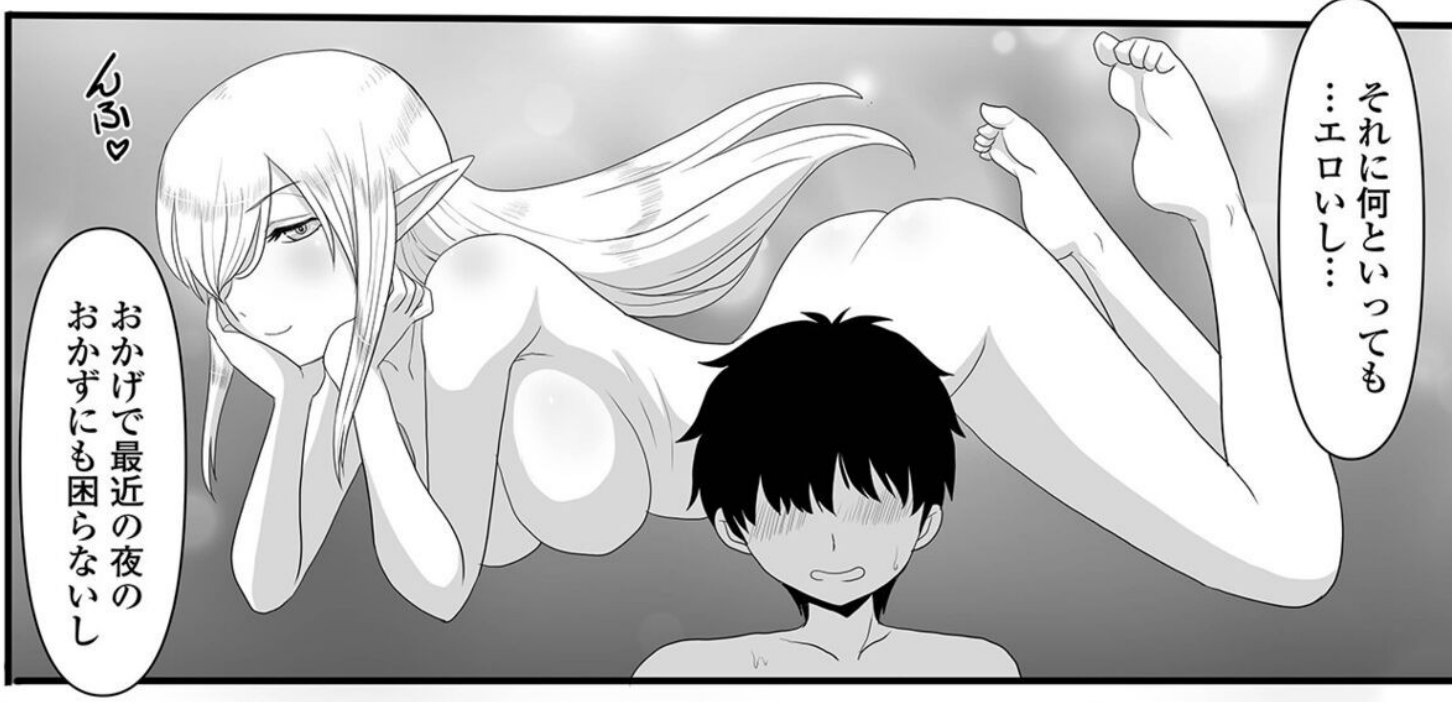
そして十数年後…
ふ～…
今日はこんなもんかな
ヒウム～

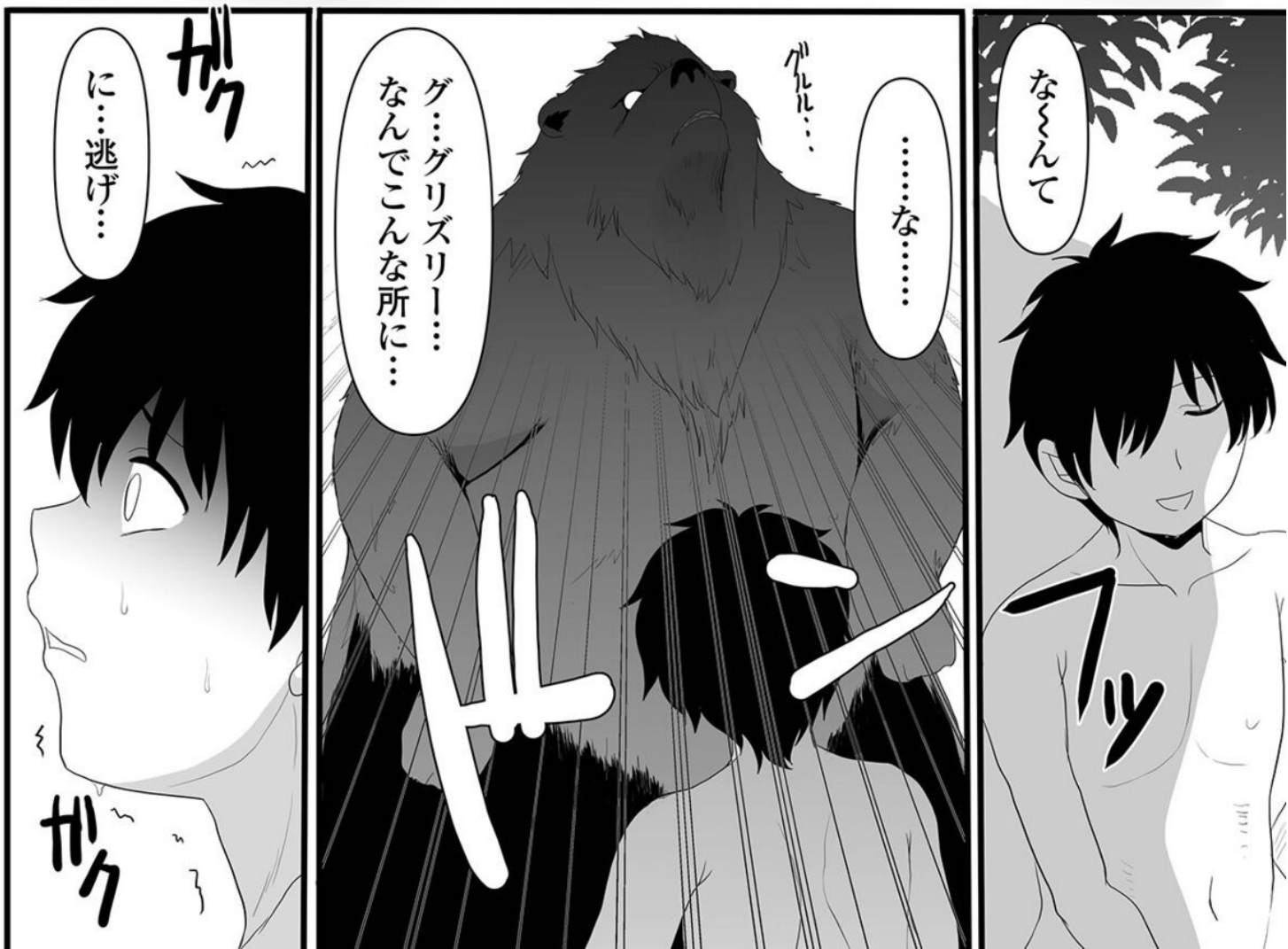

何か用だった？
フォルネア
ガチャ
あ…ヒウム～

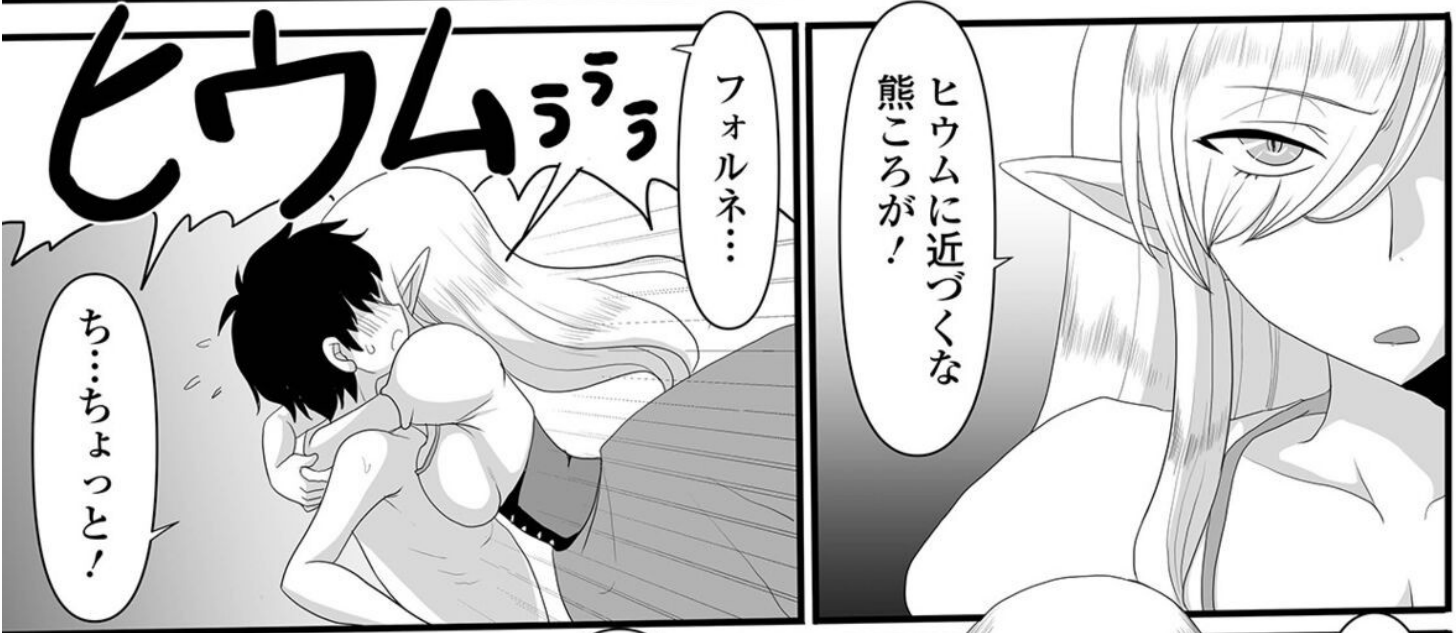

もうすぐ食事ができるから
今のうちに水浴びして
汗流してらっしゃい
彼女…フォルネアは
転生した赤子の俺を拾って
育ててくれたエルフだ


ちょっと汗臭いわよ？
クン
そ…そう？
クン
じゃあちょっと行ってくる
ガ
ミ
ヒウム！
いい？くれぐれも気を付けてね？あの辺りは安全だと言ってもまったく魔物が出ないわけではないですからね？
ぐど
ぐど
ぐど
ぐど
ぐど
ぐど
それともし何かあったらすぐに私を呼びなさい決して自分だけで戦おうとはしない事！それから変な人間に誘われてもついて行ったらだめよ！それから…
わ…わかったってなるべく手早くすませてくるから
良い人なんだけどちょっと過保護なんだよな
やっぱり心配だし私も一緒についていった方が…
い…行ってきます！
うーん

ちょっと依存体質な所を感じるんだよな
パシャ
パシャ
まあありがたいんだけど…


それに何といっても…エロいし…
んふ♡
おかげで最近の夜のおかずにも困らないし

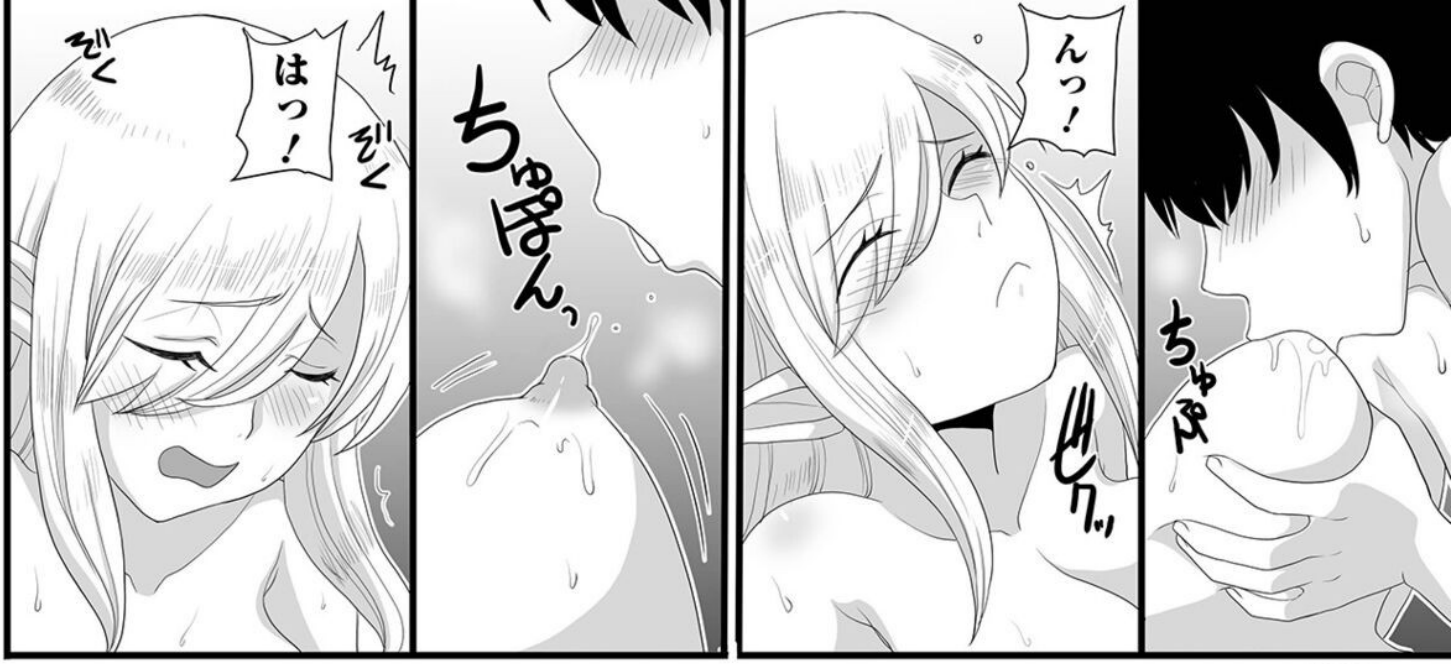

な〜んて
フッ
……な……
グルル…
グ…グリズリー…なんでこんな所に…
ガク
に…逃げ…
ガク

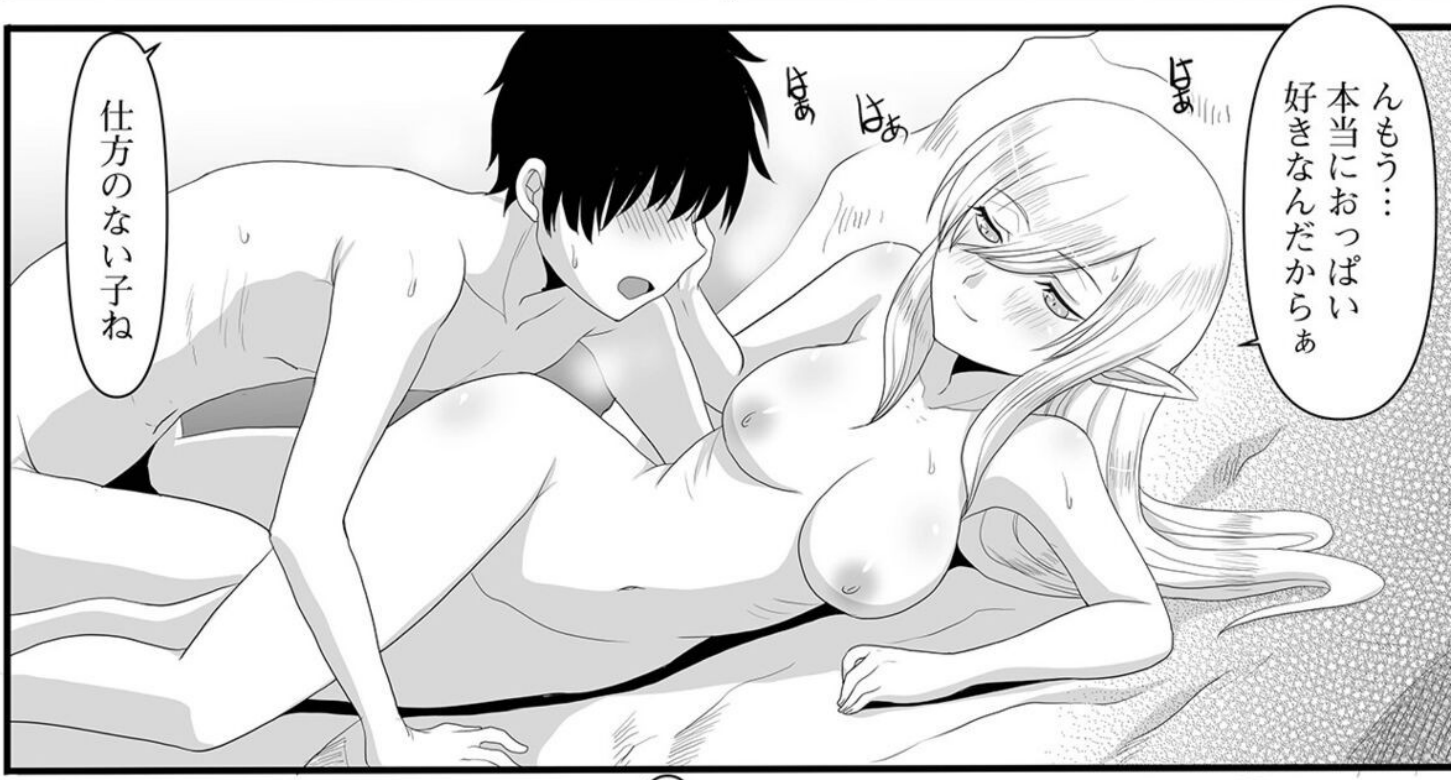

ヒウムに近づくな熊ころが！
ヒウムうう
フォルネ…
ち…ちょっと！

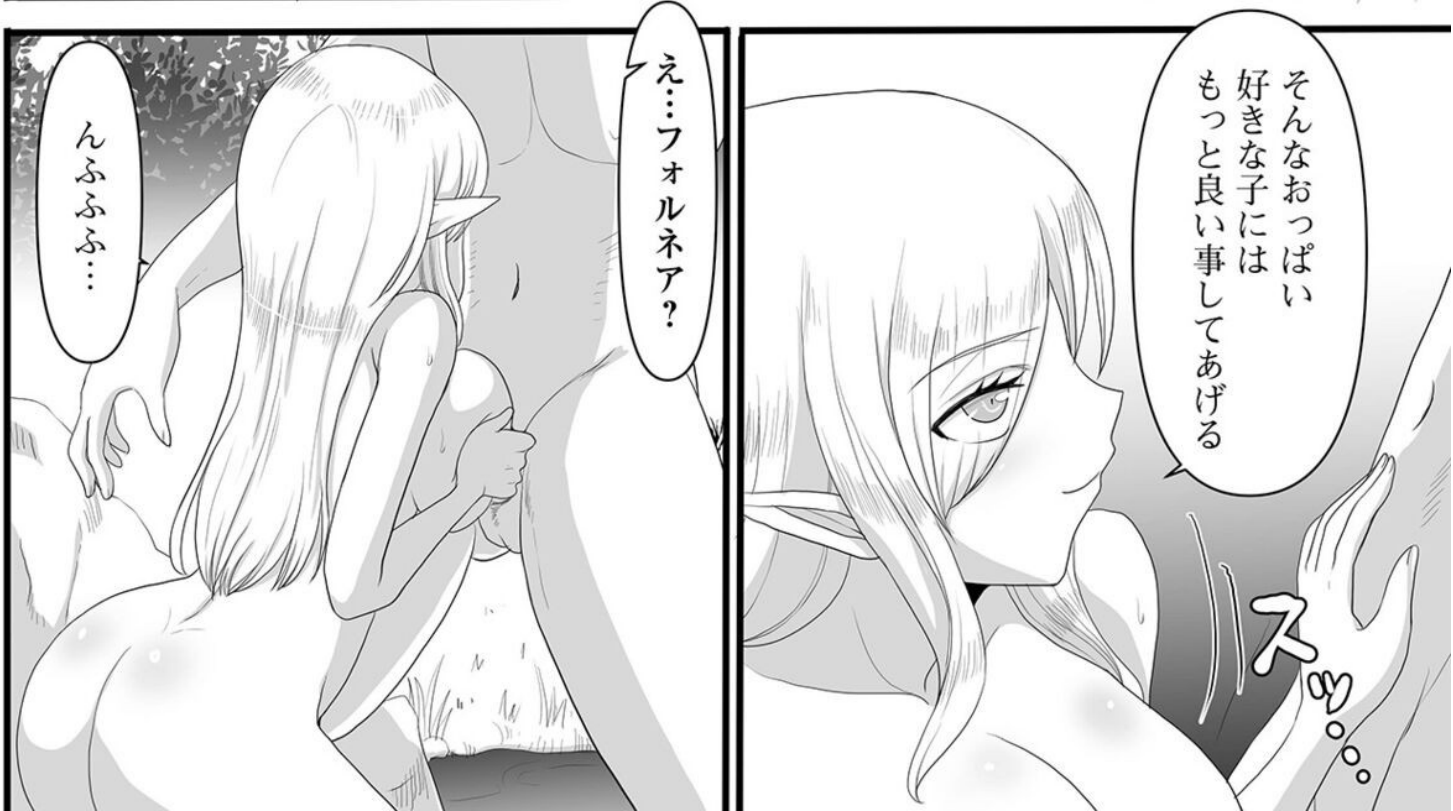
返り血浴びた身体で抱きつかないでよ！
…あら本当
ドロ…
じゃあせっかくだから私も一緒に水浴びしちゃおっかな
クス
えっ!?

ふう…気持ちいいわね
ヒウム？
ヒウム？
どうしたの
そんな端にいって
い…いや流石に
恥ずかしいというか…
本当は今にでも
襲いかかりたいけど…
なによ～！
今更照れる事ないでしょ？
おしめだって替えて
あげてたんだから
わっ…ちょっと！
あら？
ふ～ん…
ヒウムもそんな歳か～
そうだね…
ヒウムもそろそろ
知っておくべきかな…
ピチャ
チャプ

ヒウムも
男になったんだね
おいで…
女を教えてあげる
クイ♡
い…いいの？
じ…じゃあ…
ん！
ゴク・
ちゅクッ
ふふ…昔から
おっぱい好きだったもんね
フォルネア！
ちゅパーン
んあっ！


ちゅぷ
んっ！
ちゅぽんっ
はっ！

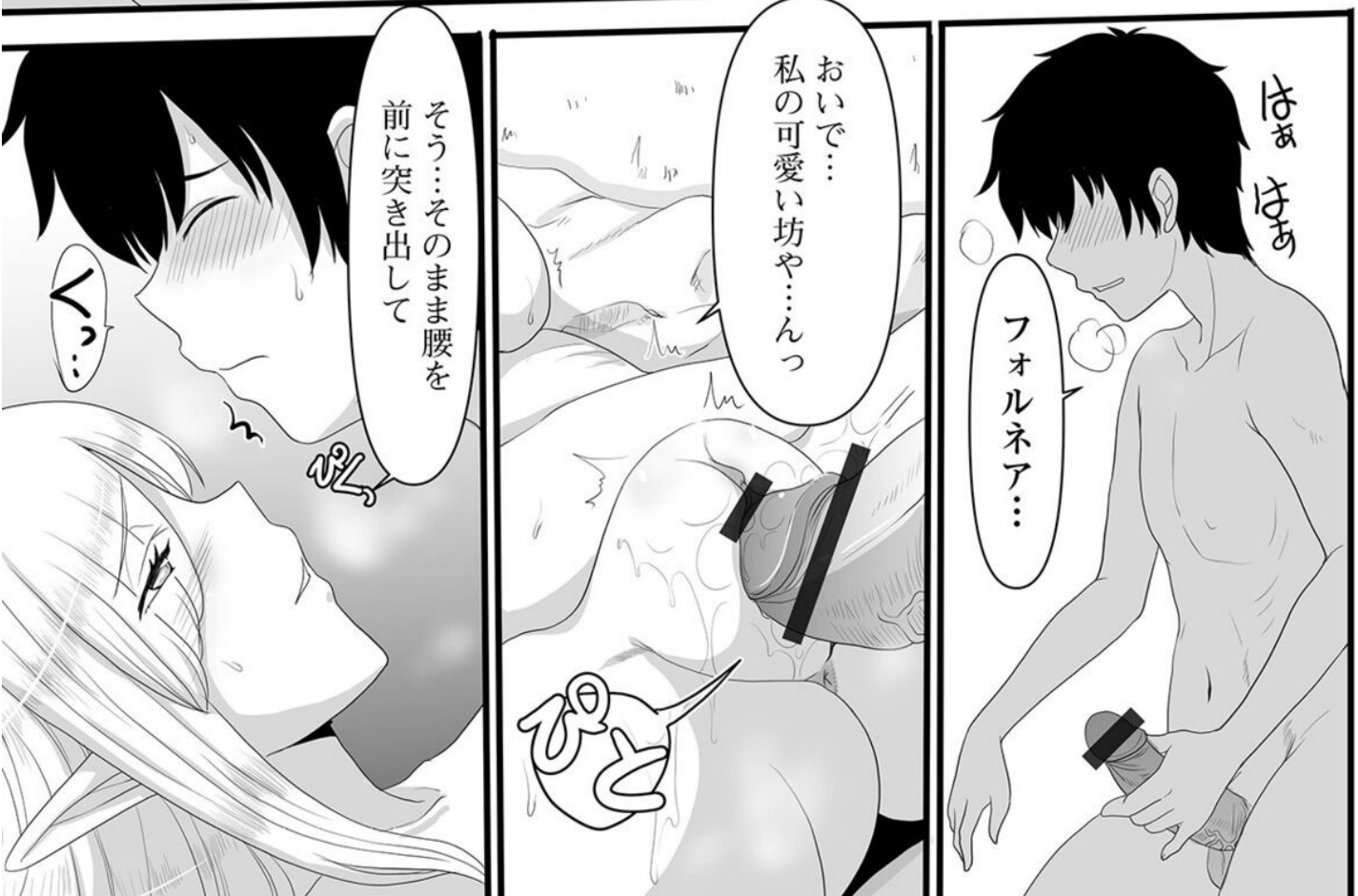

んもう…
本当におっぱい
好きなんだからぁ
はぁ
はぁ
はぁ
仕方のない子ね


そんなおっぱい
好きな子には
もっと良い事してあげる
スッ。。。
え…フォルネア？
んふふふ…

おっぱいから
はみ出るなんて
ヒウムはここも
大きくなったんだね
…ん…
フォルネア…
それ…凄いよ…
んふふふ…
気持ち良い？
じゃあもっとサービス
してあげる
んっ！
んぼっ！
じゅぽ
じゅぽ
じゅぷ

くっ…
フォルネア！
んんっ!!
プッ!!
んはぁ…
凄い量…
んっ…
コクン…
よっぽど
溜まってたのかしら
ぷはぁ

じゃあちょっと
落ち着いた所で…
私を使って
一人前の男に
なってちょうだい
ぱぁ

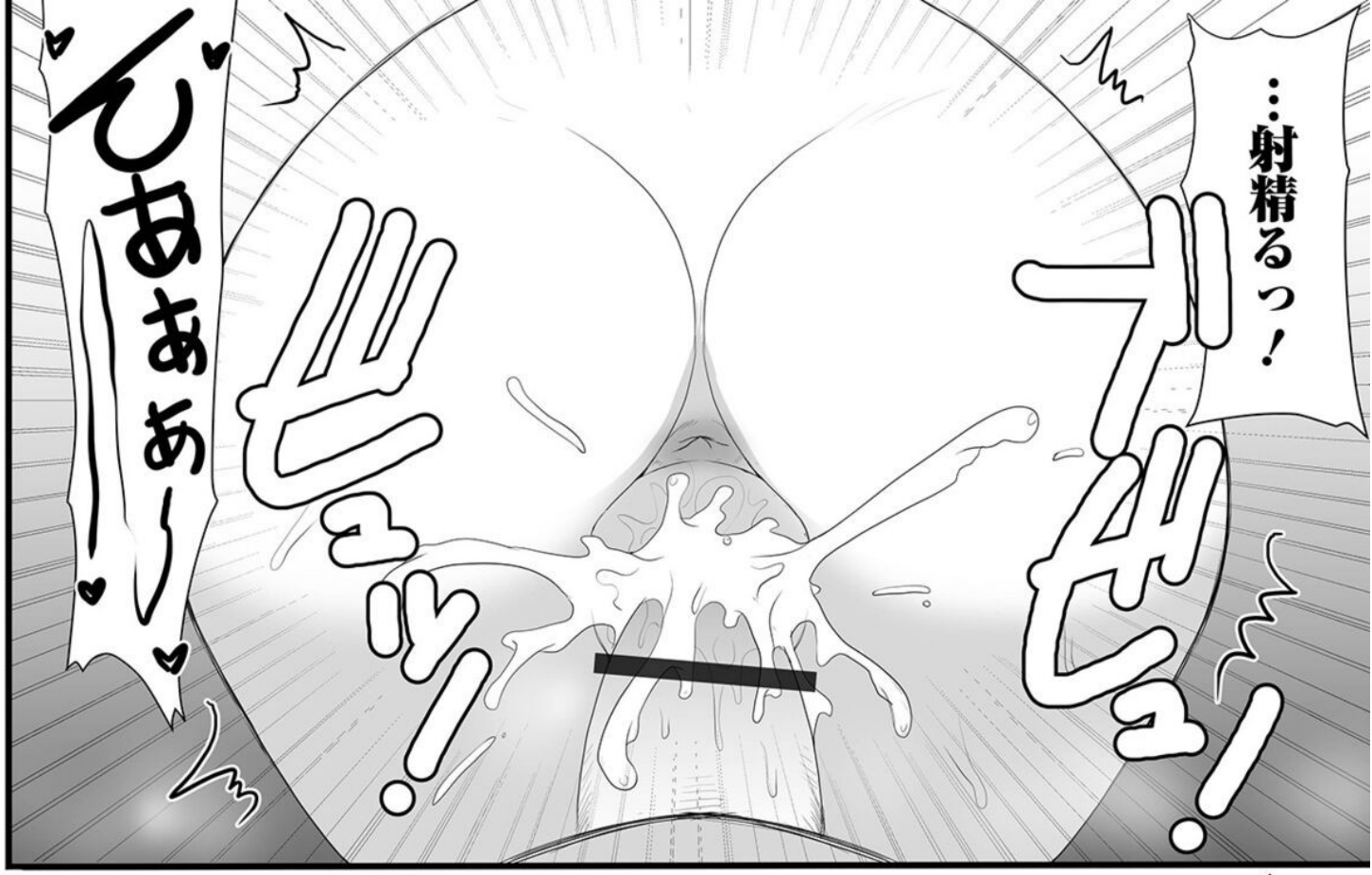

はぁ はぁ
フォルネア…
おいで…
私の可愛い坊や…んっ
そう…そのまま腰を
前に突き出して
くっ…

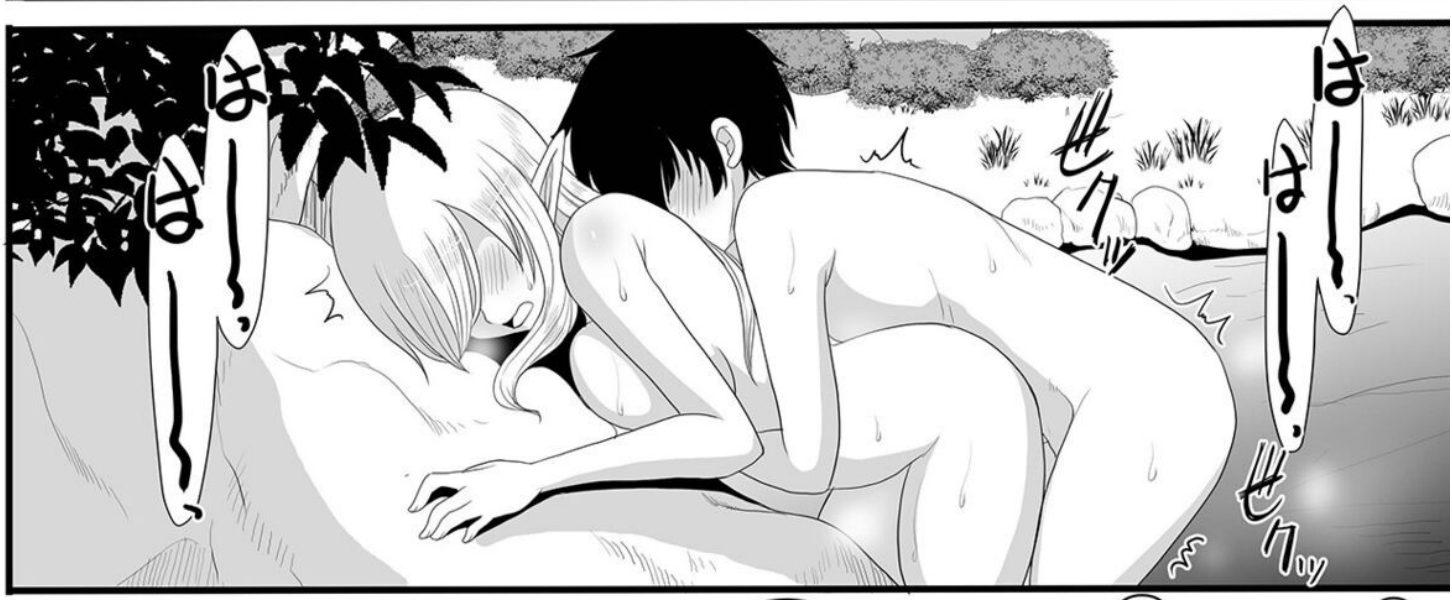
ぜクッ
んっっ!!
ズーン!!
つ〜
フォルネアの膣内…
温かくて気持ち良い
はぁ
はぁ
ん…ふふ…良かった
初めて同士だけど
上手くいったね
…えっ!?
は…初めてって…
確かフォルネアの
年齢って
こーらっ
女性に年齢の話を
するもんじゃないの!
人間にとっては
ビンテージかも
知れないけど
エルフとしては
まだ若いんだから
別におかしくないでしょ?

フォルネア…俺…
はぁ
はぁ
ん…いいよ
好きに動いて
フォルネア！
フォルネアぁ！
チュ
チュ
チュ
チュ
チュ
んっ…あっ！
ヒ…ヒウムぅ！
チ
あんっ
ひあっ！
おっ！

フォルネアの膣内気持ち良いよ
あっ
あっ♡
ん…私も…んあっ！
ひっ!!
ねえ…キス…キスしてぇ
ん…んぅ…
レロぉ
ちゅっ
あぎぃ
いっ!
あっ…これぇ奥がこすれるぅ
ゴツ
ゴツン
赤ちゃんの部屋ノックしてるぅ！
んひぃ

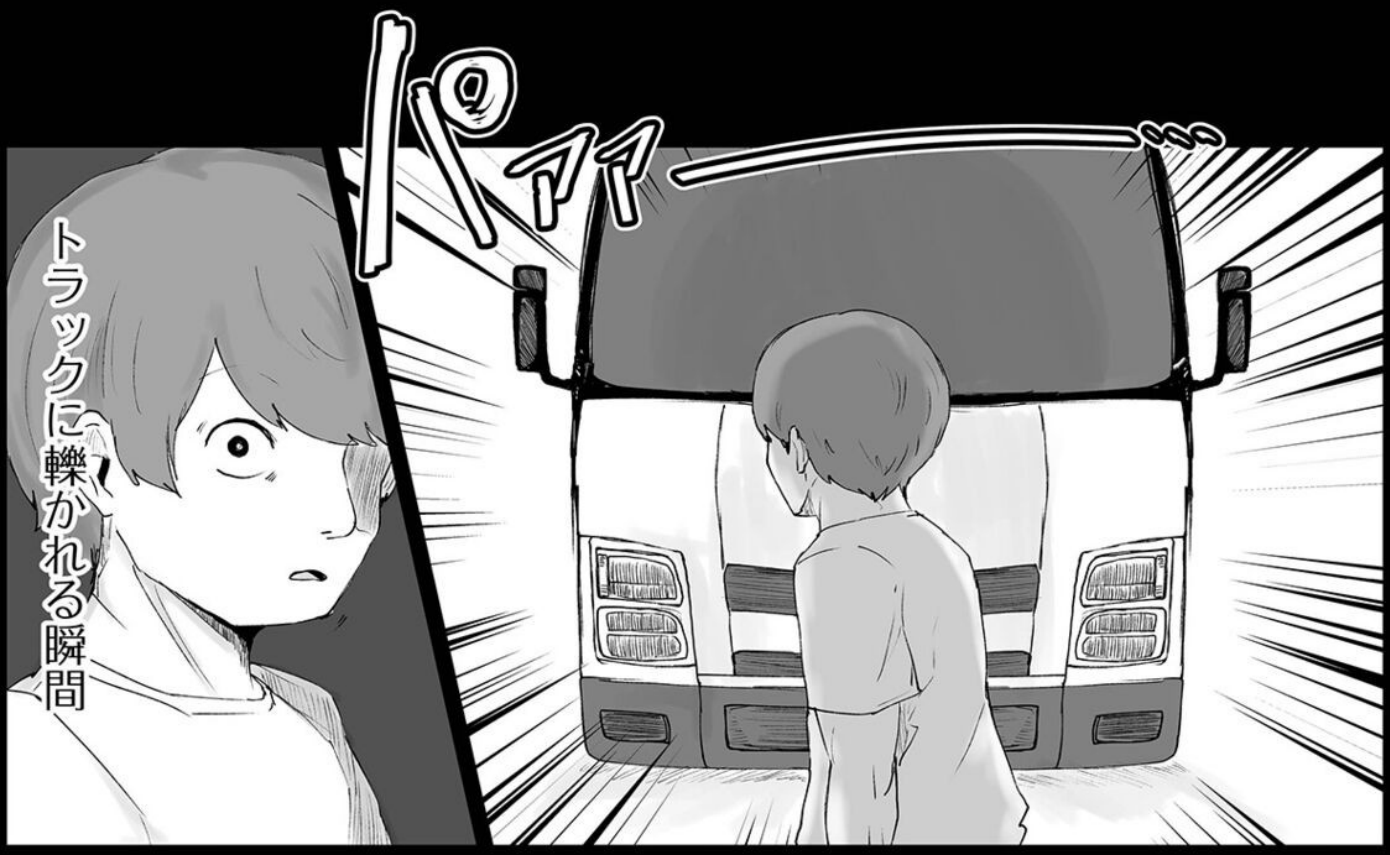
あっ
あっ
おっ
パンパン
んおっ
あっ…やあっ！
後ろからなんて！
ひっ
んあっ
じゅぷっ
あう
あっ
じゅぷっ
じゅぷっ
外でこんな
獣みたいな恰好…！
あっ
パン
パン
あっ
パン
パン
あっ
あっ
あっ
パン
パン
パン
ぶるん
ぶるん
イくイくイくっ


…射精るっ！
ブビュ！
ビュッ！
ひぁぁあ～♥


はー～
はー～
はー～
はー～
ゼクッ
ゼクッ

…フォルネア
ん？
俺を拾ってくれて
ありがとう…
はー～
はー～
……
どういたしまして
END

ハァ
ハァ
ハァ
クソッ
何だよコレ…
終わるのか…!?
何も成せないまま…
こんな所で…!?
これまでの人生が裏返った!!
本当に転生して良かった!!
ぐわん…
ヤアアア…
ギャッ
ふぅ
ギリギリ
間に合ったか？
異世界転生して本当によかった
電動もなか



頭の中に流れ込んできた記憶は

『クソ』と言わざるを得ない程

嫌な記憶ばかりだった

それが僕

伊勢野（いせの）テンヤの人生

——のはずだった
……
嘘だろ…？
コレ…
オオオオオオ…
異世界転生じゃん…
はは…
そうじゃなかったら
天国か？
いや
どっちでもいいか
なんでだろうな…
死んだはずなのに
じっ
あのクソみたいな
日常から抜け出せたと思うと
楽しくてしょうがないや！
バッ
よし！ それなら思う存分
この世界を
満喫するぞ!!

ハァ
ハァ
ハァ
クソッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
何だよコレ!?
なんでッ…
こんなっ…
終わるのか…
何も成せないまま…
こんな所で…
——まったく
ギルドに要請を
受けて来てみれば
ゴブリンとは
この辺りも物騒になっちまったな…

お前 大丈夫か？
は…はい！
ふぅん
ってケガしてるじゃねぇか!?
全然大丈夫じゃねぇだろ!!
ダラー…
言えよ!!
ったく…
ゴソ…
ッ!?
ズイ…
ジッとしてろよ？
ムニィ…
ドキン♥

なっ
ドキ
えっ??
ドキ
顔…
近ッ…っていうか
ドキ
ドキ
胸……
当たってー♥
ドキ
ドキ
ま…まずい……♥
ドキ
ドキ
ドキ
ッ…♥
ムクッ
ムクッ
ドキ
ドキ

これでよし！
つってもタダの応急処置だ
後でちゃんと治療しろよ？
……
おい？
聞いてんのか？
あっ
はい!!
お前
名前は？
私はジン
い
伊勢野
テンヤ
です

にしても
こんな森の奥で
何してたんだ？
え？
知ってるだろ？
数日前から
このエリアに
魔物が出没するように
なったことぐらい
あ…
えと…
どうする？
言うべきか？
『異世界転生したら
ここにいました』って？
いや 通じる訳ないよな
…ふむ
訳ありか？
まぁいいや
一応ギルドには
『生存者発見』って
報告しておくからな？
んじゃ
さっさと移動しようぜ
テンヤ！

こんなところで
ウダウダしてたら
また魔物に
襲われちまうぜ？
…なんで前屈み？
しかも両手で押さえて
ヨタ…
あ
いや
お気になさらず…
いや気にするだろ
ヨタ…
あ
もしかしてお前
実はまだケガしてるな？
え？
だったら先に言えよ！
二度手間じゃねぇか!!
ほら！
ズボン下ろせ!!
ぐぐぐ…
イヤイヤッ
ホントに大丈夫なので!!
大丈夫じゃない奴は
皆そう言うんだよ!!
分かったらさっさとー

下ろせッ!!!
ボロン
ズルッ
じゅぐ♡
おあっ!!!!
あっ…
あぁ!!!
みっ…
見られた…
昔から『ちんぽだけはデカイ』ってバカにされてきた僕のコンプレックスを…
ビン
ビン
よりによって…
助けてくれた女性に…
ビチ
ビチ

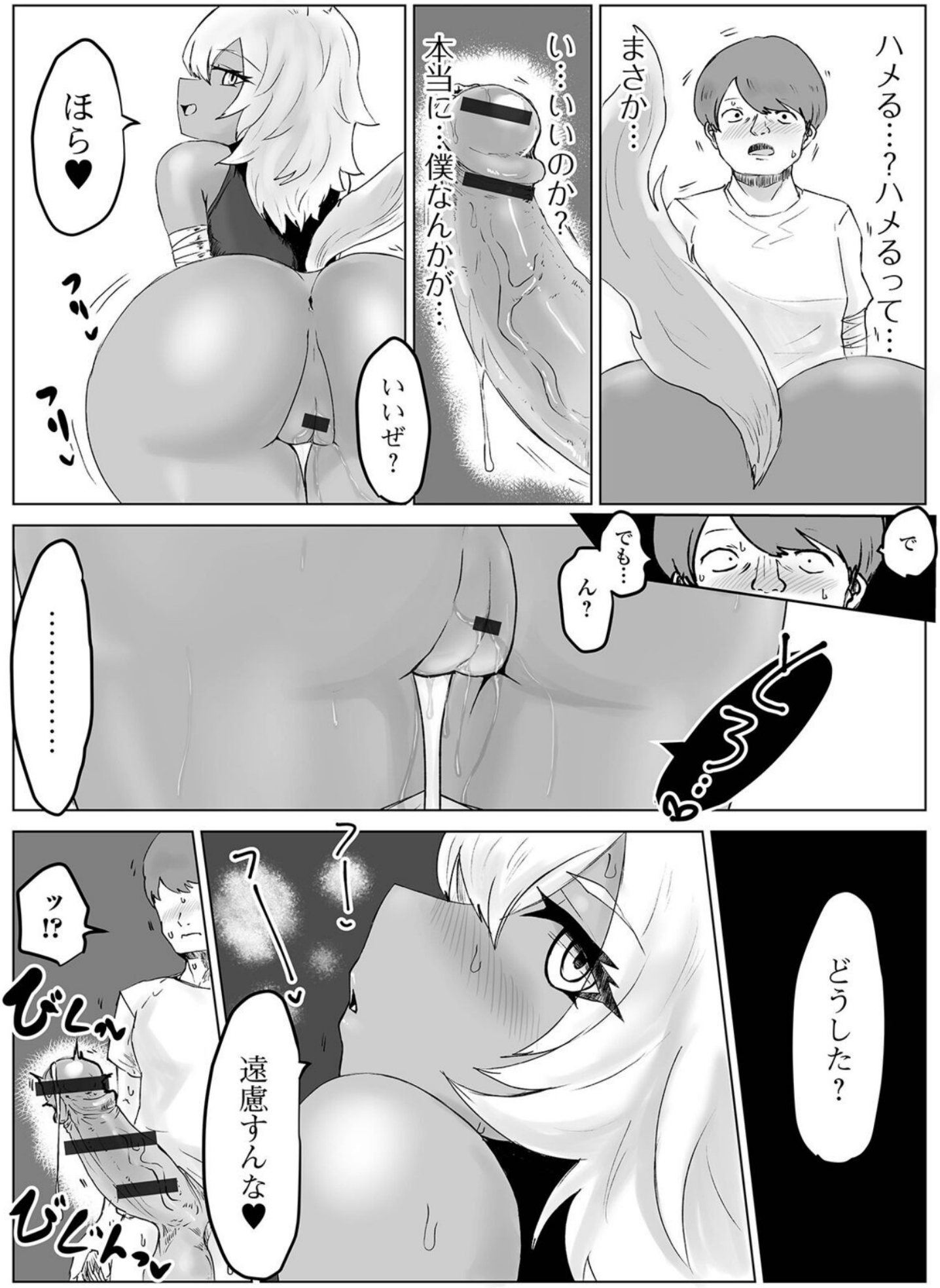
嫌われた…
確実に――
――なんだよ
ただの生理現象じゃねえかよ！
ビクン
ビクン
だったら最初から
そう言えよな～？
紛らわしい！
ったく
んっ
ちゅぷ
ドキッ
ッ!?

ちょっ
え??
なっ
ナニを?
びくっ
ちゅぷ
ずりゅるる
ん?
ナニって
お前こんな状態なのに
そのままにしておくつもりか?
レェ…
え…でも
いいから任せろ!
ビグッ
れろ
ぢゅ
あっ
おっ
しゅぷっ
「おォォぇろ」
んぁ
にゅるっ
にちゅるっ
あひ
ぶっ
ぶぽっ
ぶぽっ
うぅぅぅ

やばっ…♥
ちゅぁろろ
舌のザラザラと…
れろれろ
唾液が…
にゅるぷ
絡んでッ…♥
にちゅる
ビクンビクン
ぁっ♥
まっでっ
でるっ♥
どぴゅっ
びゅるるる…♪

ぢゅるるる〜
ッ…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
アア…
お…
ぽんっ
は〜〜
す…スゴい…♥
ずる…
は〜〜
これが…フェラ…♥
は〜〜
ッ…
びんっ
びんっ
おいおい
今抜いたばかりなのに随分元気だな？
さては相当溜まってるな？
す…すいません

スル…
ッ!?
ドギ
えっ…ちょっ
何を!?
あ?
しゅる
そんなの――
プリ…
ハメてスッキリする
為に決まってんだろ?


ハメる…？ハメるって…
まさか…
い…いいのか？
本当に…僕なんかが…
ほら♥
いいぜ？
で
でも…
ん？
……
どうした？
ッ!?
遠慮すんな♥
びくん
びくんっ♥

ぬっ
にゅうう…
おっ♥
くぅぅ…♥
おぉぉ…
ぐぐぐ…
びくっ
ビクッ
とちゅっ♥
ガクガク
なっ…なにっ…♥
コレエッ♥
ビクッ
ビグッ
中ッ…♥
温かくて…柔らかくて♥
にゅるにゅる絡みついてッ♥
どぴゅっ♥
ぴゅっ♥
ぴゅるるるる…
ふぅぅ♥
びゅるるる

でっ♥
ずるる…
コプ…
でちゃった…♥
挿入れただけで…♥
……
バーン
バーン
ゾク
ゾク
す…スゴい♥
コレがセックス…
ずぽっうぅぅ～→♥
うぅ?!
びくんっ
ぢちゅっ
おっ!?
あっ?!
…おいまさか
今ので終わりじゃねぇだろうなァ？
イラ
イラ
ハーン
ハーン
焚き付けたのはお前だからな
分かったらもっと腰振って奥突け♥

ぱっ
ぱっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱん

ぬぢゅっ
あ…
どぢゅっ
ぶぢゅっ
ぱぢゅっ
スゴっ
ぢゅっ
ボボおっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅ

ぐっ…ぐっ…
ぐっ…ぐっ…
びゅっ…
びゅっ…
ぶぴっ
ぶぴっ
ふぅ…
ふぅ…
ぉっ
ホッ
ぉ
どちゅっ
ぱんっ
ぱちゅっ
ぢょっ
ぢょっ
ぱちゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぅぅっ
ぉオォっくくく
やめっ
おっ…おホッ
まおおらくくく
ぢゅっ

ズルル…
へた…
ス……
スゴい…♥
ボ
んっ
ブッ
自分でも訳わからないぐらい出た♥
異世界…♥
これが…
ハッ
ハッ
ビク
ビク
あぁ…♥
ゴプッ♥
転生してホントよかった♥

END